

タイ国 プライマリー・ヘルス・ケア
訓練センタープロジェクト

計画打合せ調査団報告書

昭和61年4月

国際協力事業団

122
98
4F
LIBRARY

医 協
J R
86-35

タイ国 プライマリー・ヘルス・ケア
訓練センタープロジェクト

計画打合せ調査団報告書

昭和61年4月

国際協力事業団

JICA LIBRARY



1042205[3]

国 協
J R
86-35

国際協力事業団		
受入 月日	'86.11.15	122
登録 No.	15672	98
		MCF

序 文

1981年1月、わが国の鈴木首相が東南アジアを歴訪した際、ASEAN各国における人造りプロジェクトを提唱したが、これに応じて、タイ国政府は、同年6月、プライマリーヘルスケア訓練センターのプロジェクト実施に関する協力を日本政府に対し要請した。

プライマリーヘルスケア（PHC）とは、WHOによれば、「自助と自決の精神に則り、地域社会または国家が、開発の程度に応じて負担可能な費用の範囲内で、地域社会の個人または家族の十分な参加によって、彼らが普遍的に利用できる実用的で科学的に適切で、かつ社会に受け入れられる手順と技術に基づいた欠くことのできない保健サービスのことである」と定義されているが、タイ国では、1970年代後半から、全人口の80%が住む農村における保健衛生向上の重要施策としてこのPHC事業が推進されてきており、第4次（1977-1981）第5次（1982-1986）国家保健計画の重点項目として位置付けられている。

このような状況において、国家の要請に応えるべくPHCに関するナショナルセンター設立の必要性が、タイ国内の保健行政、医学教育関係者の間で認識されてきたことから、前記プロジェクトについて、日本側へ協力の要請がなされたものである。

日本側は、本件要請に対し、無償資金協力と技術協力により対応することとし、無償資金協力では、PHC中央センターとしての機能を有するPHCアセアントレーニングセンター（ATC/PHC）をバンコク郊外サラヤ地区に、またコンケン、ナコンサワン、ナコンシタマラート、チョンブリの4ヶ所には、地方レベルでPHCを展開するために各々PHC、リジョナルセンター（RTC/PHC）を建設した。

一方技術協力は、ATC及びRTCにおいて設立目的に沿った事業がスムーズに展開されるよう以下の内容のプロジェクト技術協力を行うこととし、1982年3月の事前調査を経て、同年9月の実施協議調査団により、1982年10月から1987年9月の5年間を協力期間としたR/Dが締結された。

「協力の骨子」

- ・タイ国内、ASEAN各国のPHC従事者のための研修コース、セミナーの実施
- ・地域条件を考慮したPHCモデルの開発
- ・栄養改善、安全水供給、母子衛生向上等PHC推進の諸要素に関する研究
- ・PHC従事者の教育及びPHC事業の啓蒙に関する教材等の作成

今般の計画打合せ調査団は、上記経緯で実施されている本プロジェクトが、3年間を経過し、4年目に入ったことから、これまでのプロジェクト活動をレビューするとともに、その結果を踏まえて、残された期間における有効な協力計画をタイ側と協議するために派遣されたものである。

調査団は、昭和60年11月24日から30日の間タイ側関係者との協議、リジョナルセンターの現状視察、モデル開発地域の調査等を行なった上、プロジェクト終了日である1987年9月30日までのPlan of Actionを主たる内容とするミニッツにタイ側との間で署名をとり交わした。

本報告書は、調査団がタイ側との間で実施した協議内容を記録として残し、かつ今後の協力活動の方向付けの際に資料として活用される目的でとりまとめられたものである。

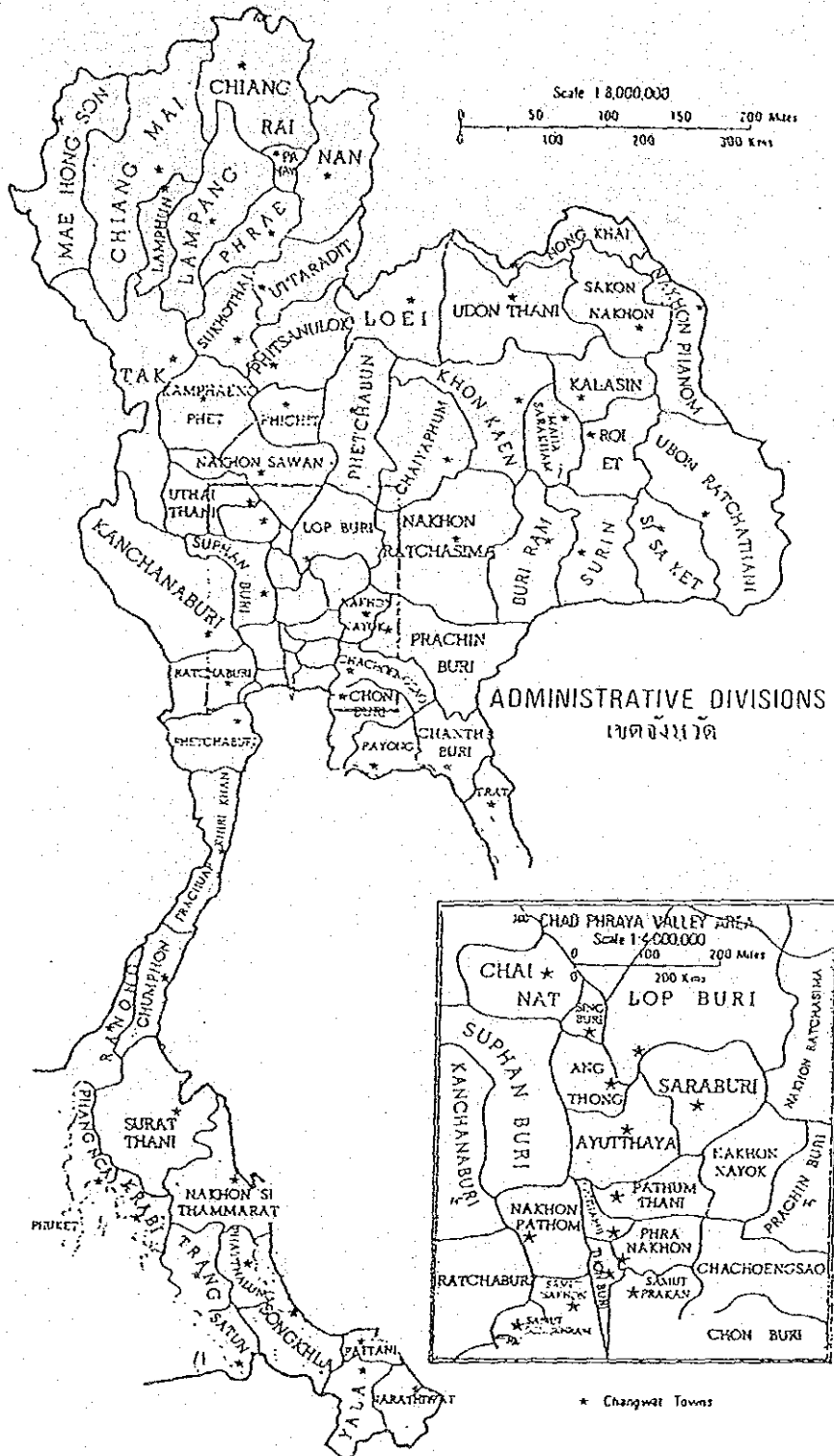
ここに団員各位および調査団派遣にご協力いただいた関係各省、各機関に対し、厚く御礼を申し上げます次第である。

昭和61年4月

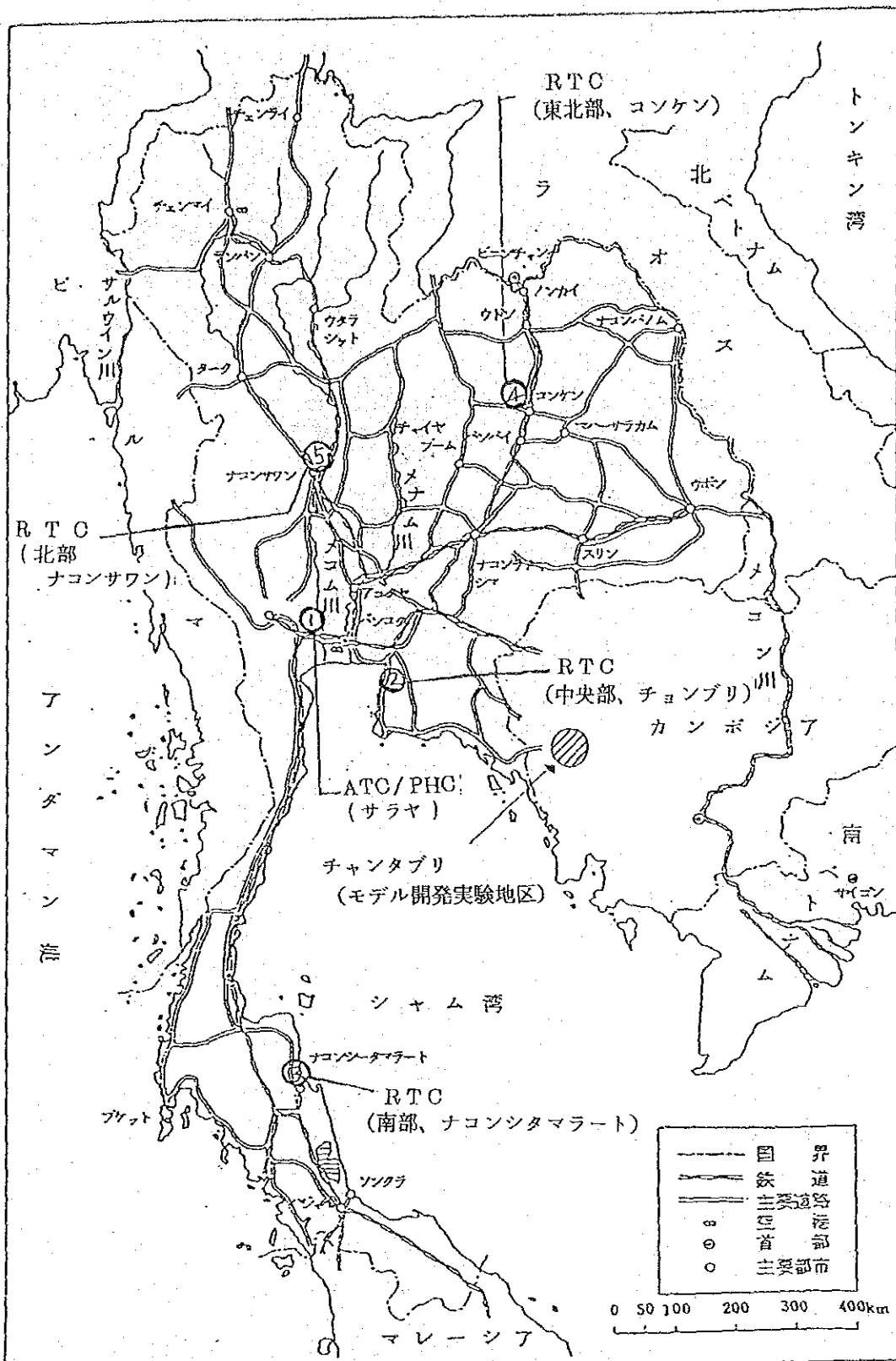
国際協力事業団

理事 末 永 昌 介

タイ国全土地図

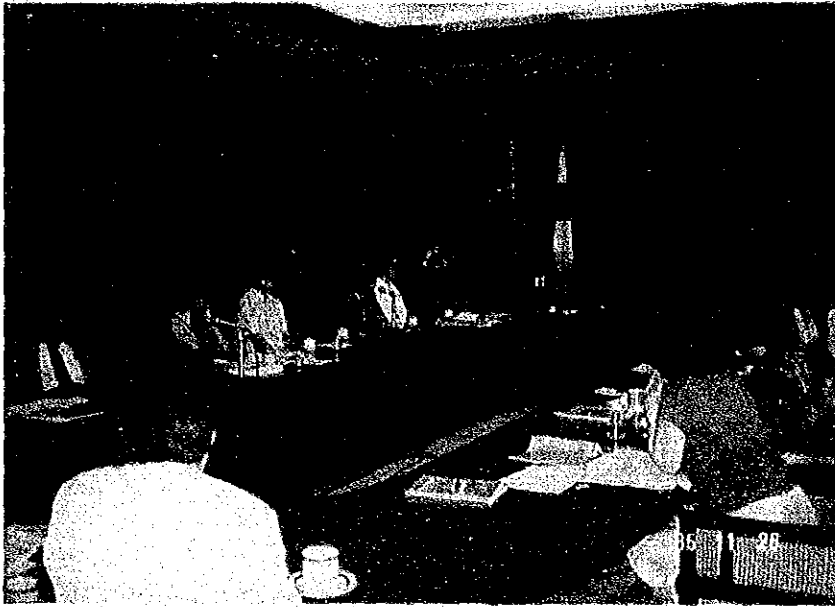


タイ プライマリ・ヘルス・ケア訓練センター位置図



- ① ATC/PHC (サラヤ, バンコック西方約20km)
- ② R T C (中央部チョンブリ, バンコック南東約90km)
- ③ " (南部ナコンシタマラート, バンコック南方約1,140km)
- ④ " (東北部コンケン, バンコック東北約445km)
- ⑤ " (北部ナコンサワン, バンコック北方約240km)

関連写真



11月26日に行われたマヒドン大学，保健省，ATC/P-HC，日本側によるジョイント・ミーティング。プロジェクト後半の活動計画が検討された。



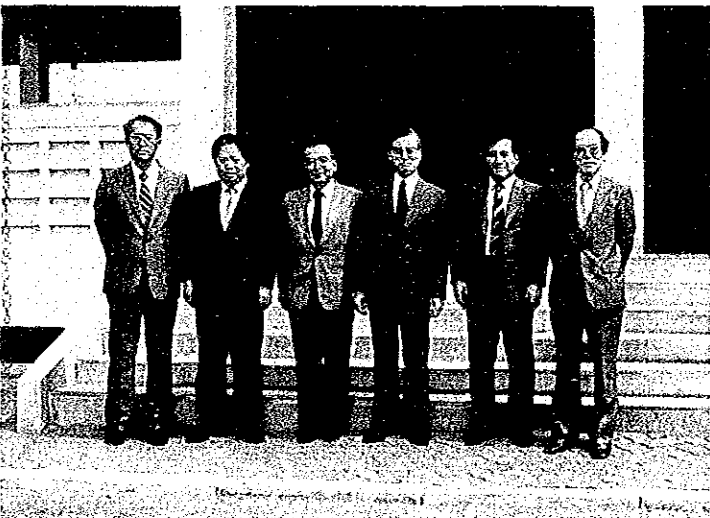
タイ国のPHC推進のための強力な要素と期待されるグラデュエート・ヘルス・ボランティアーズ (GHV) と調査団員の意見交換



1985年の集団研修「情報処理コース」にカウンターパートが参加し、帰国してから飛躍的に利用が高まったコンピュータ室



名実ともにASEAN CENTERとしての機能を果たすために、ライブラリーの充実は今後の課題として残されている。



ATC/PHC前で調査団 左より和田、小野寺、豊川、小泉、澤、佐藤の各団員

目 次

序 文
地 図
写 真

1. 調査団派遣の経緯, 目的	1
2. 調査団の構成, 日程, 主要面談者	3
3. 調査結果	8
(1) 総括報告	8
(2) セミナー及びトレーニング事業に関する実績, 評価及び今後の協力計画	10
(3) 研究部門に関する実績及び評価	19
(4) モデル開発事業に関する実績と評価	36
(5) インフォメーション及びドキュメンテーション事業の現状と今後の課題	48
(6) ATC/PHCの組織・活動のタイ国PHC活動における 位置付け及び運営上の課題	80
4. 議事録(Minutes of Discussions)	87
1985. 11. 27 バンコック	
付属資料 … ATC/PHC プロジェクト概況	93
(小林基弘専門家帰国報告)	

1. 調査団派遣の経緯・目的

1982年(昭和57年)9月29日付で日-タイ両国の実施機関の間で署名・締結された Record of Discussion (R/D) により開始された本技術協力プロジェクトは、昭和60年9月までの間、専門家26名(長期4名、短期22)の派遣、研修員19名の受入れ、供与機材81百万(60年度末見込)の購送及び、Asean Training Center for Primary Health Care Development (ATC/PHC) が実施する各種事業の為に185百万円にのぼるローカルコスト支援を通じ、日本側の協力が行われてきた。

この間、日本政府の無償資金協力により、1984年3月には、バンコック郊外のサラヤ地区にATC/PHC、及びコンケン県にRegional Training Center (RTC) が完成、さらに1985年3月には、チョンブリ県、ナコンサワン県及び、ナコンシタマラート県のRTCが完成し、プロジェクトの基盤が整った。

本プロジェクトの目的は、“Health for All by the year 2,000”の戦略のもとに、PHCに関連する指導者、普及員に対する教育訓練と、PHC手法の研究開発等を通じて、タイ国内の保健衛生水準の向上を計るとともに、その成果をタイ国のみならず、広くASEAN各国に資することとされているが、この目的達成のため、ATC/PHCは、日本側からの活動資金の協力を軸に、R/D締結以降現在まで以下の事業を実施している。

A. トレーニング及びセミナー事業

a. National Training (タイのPHC関係者が対象。PHCの理論、対策に関する研修。)

1982年度	…	6コース	193名
1983年度	…	8コース	483名
1984年度	…	9コース	317名
1985年度	…	8コース	470名 (計画)

b. International Training (ASEAN各国からの代表者が対象。PHCの教育・訓練)

1984年度	…	ASEAN6ヶ国及びパキスタンより	13名
1985年度	…	ASEAN6ヶ国	10名 (計画)

c. International Consultative Meeting (ASEAN各国より、PHC関係の政策立案関係者、研究者、指導者の代表を招き、PHCに関する意見交換を行う)

1982年度	…	ASEAN6ヶ国	16名
1983年度	…	ASEAN6ヶ国	14名
1984年度	…	ASEAN6ヶ国	20名
1985年度	…	ASEAN6ヶ国	12名 (計画)

B. リサーチ事業 (PHCの現状の分析、新しい手法の開発及びその評価に関し研究を行

い、これにより研究者の養成をはかると共に、成果を地域社会のPHC活動に反映させる)

1982年度	…	研究テーマ	21件
1983年度	…	研究テーマ	19件
1984年度	…	研究テーマ	22件
1985年度	…	研究テーマ	28件 (計画)

C. モデル開発事業 (PHC活動をコミュニティーの中で実施するための効率的なモデルを、複数の要素の組み合わせにより実証試験を行い開発する)

1985年度…チャンタブリ県にモデル地区を設定し、MCH (母子保健)、MC (メディカル・ケア)、CHF (ヘルス・カード・ファンド)、GHV (グラデュエート・ヘルス・ボランティア) の各要素を組み合わせた6種類のモデルによる試行が開始された。

D. インフォメーション及びドキュメンテーション事業

(前記ATC/PHCの諸活動を支援する事業として、研修用資料の作成、及びPHC活動に必要とされる情報の集積と普及を行う)

R/D締結以来、ライブラリーの整備、印刷センターの充実、コンピューター活用による情報処理作業が着手されているものの、活発な動きは、今後に期待されている。

今次調査団は、上記経緯で進捗しているプロジェクトの各々の事業に関し、調査、協議、検討を行い、その結果について、タイ側関係機関 (マヒドン大学、保健省) との間でミニッツを取りまとめ、帰国後の国内委員会の検討結果を盛り込んで、今後の技術協力計画を策定することを目的とした。

このため、9月11日開催された国内委員会において、日本側対処方針検討作業を行う小委員会が設置され、タイ側との協議のための方針 (案) を作成することとなった。

なお、日本側対処方針 (案) は、検討段階毎にプロジェクトサイトの専門家に伝達され、タイ側意向との調整を図りながら、調査国出発前には、実施機関としてのJICAの方針を盛り込み、さらに最終的に外務省所管課の検討を経て成案となった。

2. 調査団の構成，日程，主要面談者

Members List of Planning and Consultation Team for ATC / PHC Project

小 泉 明 Dr. Akira Koizumi	東京大学医学部公衆衛生学教室 教授 Professor and Chairman, Department of Public Health, Faculty of Medicine, University of Tokyo
豊 川 裕 之 Dr. Hiroyuki Toyokawa	東京大学医学部保健学科疫学教室 助教授 Associate Professor, Department of Epidemiology , Faculty of Medicine, University of Tokyo
小野寺 伸 夫 Dr. Nobuo Onodera	国立公衆衛生院衛生行政学部 部長 Professor and Director, Department of Public Health, The Institute of Public Health
和 田 章 男 Mr. Akio Wada	外務省経済協力局技術協力課 課長補佐 Assistant Director, Technical Cooperation Division, Economic Cooperation Bureau, Ministry of Foreign Affairs
澤 宏 紀 Dr. Hiroki Sawa	厚生省健康政策局計画課 課長補佐 Assistant Diector, Health Planning Division, Health Policy Bureau, Ministry of Health and Welfare
佐 藤 忠 Mr. Tadashi Sato	国際協力事業団医療協力部医療協力課 課長代理 Deputy Head, Division of Medical Cooperation JICA

日 程

日順	月	日	曜	日 程
1	11	24	日	東京発(13:20) - JL712 → バンコック着(18:10) 20:00 調査日程, ミニツドラフト打合せ
2	11	25	月	9:00 日本側調査及び協議の対処方針打合せ 11:00 タイ国総理府技術・経済協力局 (DTEC) Dr. Pracha次長表敬 (Mr. Sutin日本担当課長同席) 12:00 JICAバンコック事務所と打合せ 14:00 ATC/PHCにおけるタイ側との第1回全体会議 (調査目的の認識, ミニツ原案等の提示) 19:00 保健医療プロジェクト専門家との意見交換
3	11	26	火	9:00 第2回全体会議 (12/25の継続協議) 12:00 Dr. Natthマヒドン大学長主催昼食会 14:00 Joint Meeting (マヒドン大学, ATC/PHC, 保健省, DTEC, JICA, 調査団, 専門家) 17:00 ATC/PHC施設等の視察

日順	月 日	曜	日 程
4	1 1.2 7	水	<p>9 : 0 0 第3回全体会議 (ミニッツの最終ドラフトの確認)</p> <p>1 0 : 3 0 調査項目別の個別ミーティング (研修, 研究, モデル開発, 情報・資料)</p> <p>1 4 : 0 0 マヒドン大学訪問, N a t t h 学長との会議が予定 されていたが事情によりキャンセル。未終了であった 個別調査を同大学で継続</p> <p>1 5 : 3 0 小泉団長, 和田団員 在タイ日本大使館に山下公使を 表敬(協力期間終了後のA T C / P H C の活動につき 意見交換)</p> <p>他国員は個別ミーティング及び資料収集</p> <p>1 8 : 3 0 ミニッツ署名式及びレセプション (署名者 小泉団長, N a t t h マ大学長, P r e e y a 保健省次官補)</p>
5	1 1.2 8	木	<p>6 : 3 0 チャンタブリ県モデル開発事業調査及びチョンブリ県 R T C 視察のためホテル出発</p> <p>1 0 : 3 0 チャンタブリ県のProvincial Chief of Medical Office (P C M O) にDr.Chalong所長を表敬訪問</p> <p>1 3 : 0 0 P C M Oにて合同会議 (P C M O, 現地調査中のWHO専門家V H C, 他)</p>

日順	月 日	曜	日 程
6	1 1 . 2 9	金	1 4 : 0 0 チャンタブリ県保健医療施設調査 (Provincial Hospital, Health Center)
			モデル開発の構成要素調査 Graduate Health Volunteers=GHV Drug Corporative Fund
			1 7 : 0 0 モデル開発参加のGHV 1 5名を囲んでの懇談会
			8 : 3 0 チャンタブリのホテル出発 (小泉団長帰国)
			1 1 : 0 0 チョンブリのRTC訪問 (D r . M e t t e と懇談)
			1 5 : 0 0 大使館に調査結果報告 (浦部参事官急用につき外出, 報告事項をJICA 事務所に託す)
7	1 1 . 3 0	土	1 6 : 3 0 JICA事務所にて調査事項整理
			バンコック (8 : 4 5) - JL474 →東京 (1 6 : 0 0)

主要面談者

- Prof Natth Bhamarapravati
Project Director, Rector of Mahidol University
- Ms. Preeya Kashemsant
Deputy Permanent Secretary, Ministry of Health.
- Dr. Krasae Chanawongse
Director of Asean Training Center for
Primary Health Care (ATC / PHC)
- Mr. Pracha Chaowasilp, Deputy Director General
Department of Technical and Economic
Cooperation (DTEC)
- Mr. Sutin Susila Chief of Japan

- Sub - Division, Division I of External Cooperation.
- Dr. Prakrom , Chief of Office of PHC,
Permanent Secretary Office, Ministry
of Health.
- Prof Boonyong Kiewkarnka
Assistant Director (Training) ,
ATC / PHC
- Dr. Boonlert Leoprapai
Assistant Director (Research) , ATC / PHC.
- Dr. Som - Arch Wongkhomthong
Assistant Director (Model Development)
ATC / PHC
- Prnf Linda Wongsanupat
Assistant Director (Information and Documentation)
ATC / PHC
- Dr. Suvong Sastravaha
Secretary of ATC / PHC
- Miss Lomyong Ujjin,
Financial and Administration Div.,
ATC / PHC
- Mr. Ong -Art Sitthicharoenchai
Office of PHC, MOH
- Mr. Sommai Wansan
Advisor to ATC / PHC (Inf. &Doc.)
- Miss Boonmee Wattananon
Research Div. ATC / PHC

3. 調査結果

(1) 総括報告

本技術協力プロジェクトは、1982年10月1日の実施開始以降3年余を経過し、プロジェクト終了時の1987年9月30日までに残された期間は2年弱となった。

本調査団は、この時機にあたって、プロジェクト開始以降現時点までの活動実績の把握と評価、プロジェクト終了時までの活動の基本目標と重点項目の検討、ならびに1985年下期から1986年度にかけての具体的活動と日本側の技術協力について調査、協議、計画策定を実施した上、先方機関との間でミニッツに署名をおこなって帰国した。

今回の調査団活動は、本プロジェクトに関する限り、その実施開始後これまでに最も周到な準備のもとになされたといっても過言ではない。すなわち、現地では寺尾チーム・リーダー、長谷川調整員をはじめとして専門家の方々が、一方ではタイ側とくにATC/PHC側と緊密に接触・協議、他方ではJICA担当部課ならびに本プロジェクト国内委員会と精力的に連絡をとり、現地でのワーキング・グループ活動が実効を上げるとともに、国内委員会の小委員会活動が熱心に展開されて、ともに著しい成果を収めた。

そのため、調査団が現地に到着したときには、ミニッツ作成の準備は80～90パーセント終了していたといってもよい状況にあった。11月25日(月)の午後と同26日(火)午前のATC/PHC側と当方との全体会議は、いわばミニッツ案の最終的な詰めとなった。11月25日(月)午後はミニッツの文章に関する英語表現をめぐる討議に始まったが、同案I. Plan of ActionのD. Information and Documentationのうちで重点がおかれる項目の(1) (当初案では(5)) PHC exhibitionと、II. Measures to be taken by both Governments (当初案はby both sides) のタイトルに関して実質的な討議が持ち出された。前者はタイ側、後者は日本側からである。この実質的な討議に関しては、日本側団長の小泉からATC側の代表であり、またこの討議の議長であるDr.Boonlertに対して、翌日への討議持越しを提案し、Dr.Boonlertはこれを受入れた。

11月26日(火)午前の討議では、上記ATC側の提示に関する事項では、“exhibition”について項目の順位を(1)に持ち上げることを当方が受入れ、その文章中の“dynamic cultural and anthropological approach”を削除することにATC側が同意を示し、各項目の順位についての当方の提案をATC側が受入れて合意に達した。同じく上記日本側の提示に関する事項では、表紙に相当するミニッツ本文に“to recommend to their respective Governments”を加えるとの当方の主張にATC側が同意した。この時点でミニッツ案はほぼ100%合意に達したといってもよい。

11月26日(火)午後、予定通り開催されたJoint Committeeでは、前日午後および当日午

前の全体会議ではほとんど合意に達したとみられるミニッツ案についての報告がおこなわれ、あわせて、ATC/PHCの今後の活動、ならびにタイ国第6次国家経済社会開発計画に対するATC/PHCの果す役割りが審議の対象となった。この委員会の開催は有意義であったと思われる。

このJoint Committeeは、R/Dに明記されている公式委員会の性格をもっている。タイ国政府側からは、保健省はもとより、DTECの参加があったことは評価されるとしても、他の省庁からの委員の出席がなかったことは遺憾であった。

11月27日(水)午前は、ATC活動を訓練、研究、モデル開発、情報、ならびにそのタイ国PHC活動の中での位置づけという各項目に分け、グループ討議をもった。このグループ討議では、全体会議では立入ることのできない細かい内容についての現況説明と、質疑応答および意見交換がおこなわれ、予期以上の成果を収めることができた。

引続いての全体会議では、限られた小部分についての訂正をおこなった上で、ミニッツ案の採択に漕ぎつけることができた。会議の終了にあたって、同席したDr.Krasaeから、このミニッツ作成に向けての会議が成果を収めたことへの謝意の表明があり、とくに用語に関しての日本側の慎重さに学ぶところが多かったとのコメントがあった。日本側からは団長として小泉からタイ国側の協力に謝意を述べ、とくにグループ討議が有意義であったことに触れた。

11月27日(水)夕刻のミニッツ署名と、それに引続くバンケは予定通り滞りなく終了した。11月28日(木)～29日(金)にはチャンタブリ地区のモデル開発の現地視察をおこなった。

Dr.Som-Archの主導のもとにGHVによる活動が熱意をこめて展開されている状況を直接知ることができた。同時にチョンブリのRTCがよく機能している状況を見ることができた。

期間内に、DTEC、マヒドン大学、日本大使館に表敬訪問をおこなった。このうち、DTECの表敬は友好裡に実現したが、マヒドン大学ではナット学長が多忙のため会見はできなかった。日本大使館では、プロジェクトの現状と将来、とくにプロジェクト終了後の建物の活用などについて有意義な意見交換を山下公使との間でおこなうことができた。なお、ナット学長からは11月26日(火)に団員一同とJICA関係者が昼食会に招待された。

(小泉 明)

(2) セミナー及びトレーニング事業に関する実績と評価

① 実績と評価

A T C / P H C は日本政府の協力にもとづき、A S E A N 地域における P H C 発展のための人材育成をはかるため、マヒドン大学に所属する機関として設立され、保健省の共同のもとに活動がすすめられている。

P H C は 2 1 世紀に向かう世界人類の健康を享受する水準を確保するための世界戦略と位置づけられ発展がはかられている。とりわけ、A S E A N 諸国において P H C を確実に推進するための教育訓練が一層重視されている。

このため、日本政府とタイ政府間の 2 国間技術協力に基づくプロジェクトが設定され、発展に資する努力が積み重ねられている。このことは、タイ国の P H C の発展はもとより、A S E A N 諸国の P H C 充実を通じ、世界の人々の健康向上の施策に合致するものと期待されている。

また、P H C 発展への努力としては国際的な機関との協調も重視すべきことから、A S E A N 事務局社会開発委員会、保健栄養専門委員会、W H O、東南アジア医療情報センター、その他関係機関との協力がなされ、教育訓練の実をあげるべき参加体制がとられている。

1 A T C / P H C タイ国内トレーニング活動

A T C / P H C 開設以来、A C T において主に District 水準以上の P H C 関係者の教育訓練及びセミナーがなされ、R T C / P H C 活動としては 4 ケ所の R T C が保健省の所属のもとに、より地域住民に密接し直接指導にあずかる保健医療関係者を対象として教育訓練及びセミナーがなされている。

もとより、地域における P H C 発展のためには各般にわたる地域指導者を対象に P H C の理解と協力を深めることは極めて重要であるとの観点に立し、A T C において 1 9 8 5 年 1 0 月に Community Leaders Conference が開催されている。この計画は、橋本国内委員長の助言を受けとめ、A T C における最重点施策の一つとして実施され、かねてより、橋本国内委員長の特別講演の要請がなされていた。しかし、病気のため出席不可能となり、代理として小野寺が出席し Experience on Community Lader and Public Health Development in Japan. の特別講演が行われた。また、わが国からは、財団法人健康科学振興財団の協力による展示や財団法人医療情報システム開発センター竹内氏による講演及び映画の上映がなされた。

A T C / P H C の国内における関係者を対象とした活動実績は 1 9 8 5 年 1 0 月末現在において、国内訓練が 2 1 回、出席者 9 9 3 人となっている。

国内訓練の出席者 9 9 3 人についての所属は次の通りであり、P H C 発展に資する多

彩な分野からの出席がなされている。

Ministry of public Health	385人	
Ministry of Interior	165	
Ministry of Education	86	計993人
Ministry of Agriculture and Cooperative	170	
The office of university Affairs	154	
Non governmental and private sectors	33人	

これらの教育訓練に当っては、カリキュラム委員会が組織され、どのような、課題をどのような対象に、どのような方法で行うべきかについて検討がなされている。

また、教育訓練内容も、講義のみならず、集団討議フィールド活動紹介、見学などもとりあげられている。

とりわけ、PHC発展に資するための施策、PHC活動の原則、動機づけなどについての理解を深めつつよりよい実践と発展がはかれる具体的な指導が考慮されている

また、年度別の開催状況は次の通りである。

	コース数	開催日数	参加者数
1982年度(1982年10月以降6ヶ月)	6	44日	193人
1983	8	53	483
1984	9	55	317
合計	23	152	993

教育訓練については、それらの実績を的確にとらえるためATC/PHCのコンピュータ部門で記録をインプットし活用への方策の検討がなされている。記録カードはコース別、参加者別、講師別等に整備され、これらの記録は英文、タイ文の両者が可能なシステムがとられ、教育訓練コース及び参加者について次の事項のインプットが可能とされている。

(教育訓練コースについて)

課題名、開催年月日、クラス別地域名、日数、フィールド別地域名、日数、参加者数、オブザーバー数

(参加者について)

氏名、性別、国籍、年齢、配偶者別、職業、現在職名、所属機関(機関名、郵便コード、電話番号)、学歴及び資格、職歴、研修歴等

また、これらの処理をより円滑に運行するための、所内訓練も重視されつつあり、必

要とするコンピュータ運営委員の育成の配慮がはらわれている。

1985年11月29日現在においてATC/PHCにおいて組織化された国家訓練計画の内容について課題別に分類すると表-1の通りである。

表-1

A TRNATV

*

DETE29/11/85

NATIONAL TRAINING PROGRAMS ORGANIZED BY THE ATC/PHC

CODE	COURSE TITLE	TIME	Participat
01	CONSULTATIVE MEETING ON PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT	1	31
02	TECHNIQUES OF DEVELOPING LEADERS FOR RURAL DEVELOPMENT	2	46
03	COOPERATIVE AND PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT	3	115
04	ROLE OF TEACHING STAFF IN HEALTH PERSONNEL PRODUCING INS. ON PHC DEL.	1	32
05	PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT	6	191
06	PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT IN THE NORTH EAST	1	96
07	PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT IN THE NORTH	1	88
08	PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT AT CENTRAL	1	92
09	PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT IN THE SOUTH	1	81
10	ROLE OF COOPERATIVE AND PRIMARY HEALTH CARE DEVELOPMENT	1	30
11	BASIC MINIMUM NEEDS AND PRIMARY HEALTH CARE	1	64
12	NATIONAL SEMINAR ON PHC. DEVELOPMENT TOWARDS HEALTH FOR ALL	1	49
13	ROLE OF MASS MEDIA AND ENTERTAINMENT BUSINESS IN PRIMARY HEALTH CARE	1	32
14	THE PREPARATION OF BASIC MINIMUM NEEDS QUESTIONNAIRES	1	23
15	RURAL DEVELOPMENT FUND	1	25
16	SOCIAL PREP. FOR THE PEO. & GOV. OFFICIALS FOR THE SUPPORT OF CAMPAIGN	1	630
17	BASIC MINIMUM NEEDS AND QUALITY OF LIFE DEVELOPMENT FOR THAI PEOPLE	4	252
18	WORKSHOP ON CENTRAL TRAINER TRAINING FOR BMN'S SURVEY	1	71
TOTAL		29	1381

表-2 National Training Programs Organized by the ATC/PHC

Title	Place	Date	Fieldtrip (Province)	No. of Participants	No. of Resources Persons	No. of Organizers
Fiscal Year 1982						
1. Primary Health Care Development	Faculty of Medicine Siriraj Hospital	Oct. 25-29, 1982	Nonthaburi	31	10	14
2. Techniques of Developing Leaders for Rural Development	Faculty of Public Health	Dec. 6-17, 1982	Khon Kaen	29	15	14
3. Techniques of Developing Leaders for Rural Development		Jan. 3-14, 1983	Prachuap Kirikhan	17	15	13
4. Cooperatives and Primary Health Care Development		Feb. 7-11, 1983	Sing Buri	53	15	13
5. Role of Teaching Staff in Health Personnel Producing Institutes on Primary Health Care Development		Mar. 14-18, 1983	Chonburi	32	15	11
6. Role of Teaching Staff in Health Personnel Producing Institutes on Primary Health Care Development		Mar. 21-25, 1983	Chonburi	32	16	11
Fiscal Year 1983						
7. Cooperatives and Primary Health Care Development	ATC/PHC	Jun. 27-Jul. 1, 1983	Phetchaburi	30	10	12
8. Primary Health Care Development	ATC/PHC	Jul. 4-15, 1983	Chaiyaphum	30	12	11
9. Primary Health Care Development (Regional Training)	ATC/PHC	Jul. 26-28, 1983	Khon Kaen	96	15	10
10. Primary Health Care Development	ATC/PHC	Aug. 8-19, 1983	Phitsanulok	31	11	10
11. Primary Health Care Development (Regional Training)	Nakhon Sawan	Aug. 24-26, 1983	Nakhon Sawan	88	15	10
12. Primary Health Care Development (Regional Training)	Pattaya	Oct. 26-28, 1983	Chonburi	92	15	10
13. Primary Health Care Development	Lopburi	Dec. 12-23, 1983	Lopburi	33	12	13
14. Primary Health Care Development (Regional Training)	Nakhon Srithammarat	Jan. 9-11, 1984	Nakhon Srithammarat	81	15	11
Fiscal Year 1984						
15. Primary Health Care Development	ATC/PHC	Jun. 11-22, 1984	Khon Kaen	39	13	12
16. Cooperatives and Primary Health Care Development	ATC/PHC	Jul. 16-20, 1984	Phetchaburi	30	11	13
17. Primary Health Care Development	ATC/PHC	Jul. 30-Aug. 10, 1984	Khon Kaen	32	12	13
18. Primary Health Care Development	ATC/PHC	Dec. 11-22, 1984	Nakhon Sawan	25	12	10
19. Basic Minimum Needs and Primary Health Care	ATC/PHC	Jan. 14-18, 1984	Chainat	64	11	13
20. National Seminar on Primary Health Care Development towards Health for All	ATC/PHC	Jan. 26-30, 1984	Nakhon Pathom	60	14	10
21. Role of Mass Media and Entertainment Business in Primary Health Care	ATC/PHC	Feb. 4-5, 1984	Nakhon Sawan	40	10	11

また、年度別の教育訓練計画の概要は表-2の通りである。
RTC/PHC活動として4機関が実施体制に入っており、チョンブリRTCの視察に
さいしても、地域指導者、地域病院関係者の教育訓練が実施されていた。また、医学
生、看護学生についての教育訓練要請も高くなっている。RTCにおいてはRegional
Development of PHC, Role of Cooperative and PHCのコースを主軸に、フィールド活
動がより円滑に推進するための努力が積み重ねられている。
ATCとRTCとの緊密な連携と機能分担は今後とも一層重視されねばならないことか
ら、Collaborating Traing Couoseの開催や計画打合せについての配慮がなされている。

II ATC/PHC国際セミナー・トレーニング活動

本プロジェクトは1981年1月鈴木善幸前首相がASEAN諸国の歴訪にさいし提唱さ
れた“Human Resources Development Project”の一環としてタイ政府の要請にこたえて
設定されたもので、ASEAN諸国のPHC発展のための教育訓練は最大の関心をもっ
て実施されねばならない使命を有している。

ATC/PHCはマヒドン大学のS a l a y aキャンパスに設立され、国際都市バン
コックに近隣し、高速道路とも直結することからも国際的なセミナーやトレーニングを
実施するのに適した立地条件を有している。

国際セミナー・トレーニング活動の一環としてATC/PHC発展の企画しASEA
N諸国の関係者によるConsultation会議がもたれている。

(1) First Regional Consultation on ATC/PHC Development-Bangkok/Cbolburi

(年月日) 1983年3月28-31日

(出席者) メンバー20人、オブザーバー16人、アドバイザー11人

(特別講演) 橋本正己博士「Experience in PHC in Japan During Post-War Period」

(カントリー
レポート)

①インドネシア：Primary Health Care in Indonesia

②マレーシア：National health strategies and plan of action for Health
for all

③シンガポール：The management of primary health care services

④タイ：Primary health care in Thailand

⑤日本：Community-based health services in Japan (東大 小泉 明教
授)

(2) Second International Consultative Meeting on PHC Development/Pattaya City

(年月日) 1984年3月6-8日

(出席者) メンバー14人, オブザーバー12人

助言委員会11人, 組織委員会13人

(分科会) 第1分科会The Formation of an International Board of Advisar

第2分科会The Formation of International Traing Programme in Primary
Health care:Issues,Types and Levels

第3分科会Roles of ATC/PHC to Support a Regional Collaboration in
Primany Health Care

(カントリー
レポート) インドネシア, マレーシア, フィリピン, シンガポール, タイ, 日本:

Development of Public Health in Japan

(東大 小泉 明教授)

(3) Third International Consultative Meeting on the Role of Hospitals in PHC Development

1985年2月19日~22日まで開催され, 出席者メンバーは15名で, 橋本正己国内委員長の特別講演“Hospitals and Primany Health Care Development”がなされている。

以上のConsultative MeetingはASEAN各国のPHCの現状やとりくみを通じてATC/PHCの発展に資すべき多くの示唆を与えている。また, 分科会活動を通じて, ATC/PHCの組織のあり方(1987年9月までのプロジェクト期間とその後), International Advisory Boardの設定構想などの検討がなされた。

International Training Programの概要は次の通りである。

(1) First International Training Program:Advanced Course in PHC Development

1984年10月1日から31日までATCにおいて参加者13名(インドネシア2名, フィリピン2名, タイ6名, マレーシア1名, シンガポール1名, パキスタン1名), オブザーバー5名(タイ), コンサルタント11名,(タイ7名, シンガポール, インドネシア, フィリピン, アメリカ合衆国各1名)である。

講義内容は次の通りである。

- ・Role of the University in Health for All...Dr.Natth Bhamarapravati.
- ・Policy of the Ministry of Public Health for All...Dr.Amom Nondasuta
- ・Primany Health Care Concept...Dr.Pragrom Wuttipongse
- ・Intresectoral Coordination...Dr.Soebekti
- ・Human Resource Development...Dr.Prapont Piyaratn
- ・Primany Health Care Development...Dr.Pricha Deesawadi
- ・Nutrition...Dr.Aree Valvasevi

- ・Tropical and Endemic Diseases...Dr.Kunying Tranachit Hasinasuta
- ・Common Diseases...Dr.Santasiri Sornmani
- ・Maternal and Child Health Care...Dr.Vitton Osathanondth
- ・Safe Water and Sanitation...Dr.Romsai Suwanik
- ・Health Education...Dr.Somjit Sipanatas
- ・Expanded program of Immunization...Dr.Nadda Sriyabhaya
- ・Provisions of Essential Drugs...Dr.Sukondha Poonpatana
...Dr.Pakdee Pothisiri
- ・Decentralized and Rural Development...Mr.Pairat Decharintr
- ・Population and Health Development in Japan...Dr.Akira Koizumi
- ・Development of Primany Health Care in Japan...Dr.Kenji Furuichi
...Dr.ChandramS.Chadratot,
- ・Management...Mr.Water Macham
...Dr.Krasae Chanawongse
- ・Community Participation...Dr.Thavithong Hongvittana
- ・Social Preparation...Mr.Nestor Pestelos
- ・Primary Health with non physicians...Dr.Paul C.Chen

また、豊川裕之博士よりA study on Nutition in Malaysiaの講義がなされている。

インドネシア、フィリピン、タイからのカントリー・プレゼンテーション、栄養、熱帯感染症、免疫に関するグループ討議、村落調査報告などが行われている。

このコース出席者の評価報告については、フィリピン、パキスタン、タイから提出されており、討議、フィールド、スターディ、施設設備等について基本的な点で極めて満足すべき内容とされている。また、今後におけるPHC向上施策としてもContinuous training/refresh courseの設定について希望がのべられている。フィールド・スタディーについては期間が比較的短ったとする意見もあるが1ヶ月と云う期間における国際研修である点も考慮してみる必要があるものと思う。

(2) Second International Training Programne New Health System in ASEAN : Meeting the challenge of the 21st Century

②今後の計画（教育訓練）

本プロジェクトがASEAN人づくりプロジェクトの一環であるとき、世界の人々の健康向上をねがうPHCの充実について教育訓練は極めて重要な位置づけをもつものと考えている。

PHCの発展をはかるに当たってまずもって、それぞれの国における教育訓練の充実をはかることが肝腎であり、この点ATC/PHC、RTC/PHCの果たす役割は極めて大である。

本プロジェクトの前半2年半の中でその点関係各位により大いなる努力がはらわれ、着実な歩みをたどっていることは誠に喜ばしいものがある。

とりわけATC/PHCとRTC/PHCの連けいとそれぞれの役割に応じた計画と実践が的確な評価を通じて発展をはかる段階にあるものと思う。そのためには、教育訓練やセミナーに当たって、それらの方向性を明らかにするテーマの設定や、それらのテーマを確実に習得しうる対象者の選定についての一層の配慮が求められるであろう。

これらの点については、従来の企画の中にもかなりとり入れられてはいるが、国内教育訓練においては回を重ねるごとに対象者の人選に当たっては目的達成をはかる層の厚さを高める配慮が求められるであろう。これらの人選はあくまでもタイ国側の立場として行うべきものであり、方向性としてはRTC/PHCの活動の強化を通じATC/PHCが更に充実し、またATC/PHCの本質にせまる努力がRTC/PHCの活性化につながるものと思う。

それらを考慮するときCommunity Leaders Conferenceは地域の各界各層の指導者についてPHCの基本の理解や活動をうながすエネルギーの充実蓄積に大きく影響し、PHC発展のための人材層の厚みをます有力な方向であり引続き開催の方向性をもつことが妥当である。

1987年国王生誕60年の記念事業に位置づけをもつ内容として発展することの期待は大きく、国民生活向上に資する発展が期待されている。Community Leaders Conferenceにさいしては可能なかぎり、わが国からの特別講演や地域発展に資する協力体制がもたれてよいものと思う。

国際セミナーやトレーニングについても着実な発展の方向をもっている。1986年3月、4th International Consultative Meeting on "The Role of Medical Educators in PHC Development"が予定されている。東京宣言が今後におけるPHC発展の具体策としてより一層の検討がのぞまれるとき、今後の技術協力計画に基本にせまる諸条件も有するものでもある。

今後、ATC/PHC、RTC/PHCの発展を通じASEAN、さらに世界のPHCの充実がはかられる理念と方策は地域住民あつてのPHCであり、一部の専門集団に属す

べきものでない広い視野と層の厚みをまず努力が継続して行いうる体制を具備することが基本である。

本計画がタイ国における新しい総合発展計画に重要な位置づけをもつ方向性がとられており、またASEAN各国においても、それぞれの計画との整合性をもって発展がはかられている。それだけに、今後においても、総合計画に位置づけられ、地域の振興計画と十分に調和のとれたPHC活動について絶えざる検討がなされることを重視する必要がある。

今後本プロジェクトの進行において評価システムの確立は極めて重要なことであり、そのためには教育訓練、研究、モデルデベロップメント、インフォメーション・ドキュメンテーション各部門と連携いと具体的評価方策とそのために必要な情報管理が求められる。さらに、評価は部内関係者のみの判断ではなく、広く社会の認識をまず過程からも生まれ得るものであり、視聴覚教材や広報媒体の活用、進行管理や評価シートデザインなどシステム化した方策の検討がもとめられるであろう。

技術協力計画として本プロジェクトの発展はASEAN人づくりプロジェクトの目標にせまり、さらに世界のPHC発展に資する重要な基盤を有している側面を十分考慮する必要がある。それだけに、今後におけるプロジェクトの運営に関する協議はもとより、とりわけ国際セミナーやトレーニングについて、日本側からの講師団や集団討議における助言者の派遣は極めて意義あることであり、一層期待されてよいであろう。また、これから、PHCの発展をはかる日本の若い優秀な人材の育成も重要なことであり、民間活力の的確な活用などを通じ、トレーニング等に参加をうながすことも重視されてよいであろう。

タイ国関係者のわが国への研修の受け入れを進めるとともに、協議を通じ一層の成果をあげる方向づけをもつことに注目する必要がある。更に各種関係集団研修、特に衛生行政セミナーなどを通じ、PHCの基本、課題にせまるわが国の実際、国際比較、計画、評価、将来展望などについて期待すべきものがある。さらに、WHO本部及ASEAN関係の2地方事務局との関係調整も大切である。

(小野寺 伸夫)

(3)PHC研究部門に関する実績と評価

①総論

リサーチ部門については比較的整備されており、アカデミックな組織が設置されている。従って、運営も著しい停滞を生ずることなく進められている。しかし以下に述べるような問題点が指摘される。

①-1. 研究課題・研究者の選定についてアカデミックな領域への偏りがあり、プライマリ・ヘルス・ケアに直結する研究課題が少なく、かつ、保健省（RTCを含む）やマヒドン大学以外の地方大学の研究者も少ない。

①-2. 研究業績の報告が未提出（ないし未収集）であったり、タイ語のものが圧倒的に多いなどの欠陥がみられる。

しかしながら、リサーチ部門は本プロジェクトの他の部門の中では進捗状況がよいと判定される。

②各論

②-1. Research and Development Committee（研究・開発委員会）

Research and Development Committeeは本プロジェクトの最高決定機関であるATC/PHC Development Board, Mahidol University（委員長はNatthマヒドン大学長）が任命する約20名の委員で構成される。委員の任期は一年更新であるが留任は多い。現在の当委員会構成は表3に示す通りである。委員長はDr. Debhanom,副委員長はDr. Krasaeであり、委員の所属分類はマヒドン大学14名（但し、この中の8名はATC所属）、保健省3名および約4名の未定者となっている。

〔コメント〕 委員構成がアカデミック側に偏っている。RTC側からも研究・開発費の援助が薄いことについて改善してほしい旨の希望が出ているが、委員構成に1つの原因があるとおもわれる。なお、Research and Development Committeeの役割は表4に示す通りである。

②-2. 研究・開発課題

研究・開発プロジェクトは既に第4年次まで実施されており、現在は第5年次研究・課題が募集されている。

第1次（1982）～第4次（1985）の研究・開発助成の対象となった課題・氏名・研究費金額は資料1として別添収録する。（資料1）なお、課題分類・所属別の研究費金額は表5に示す。

〔コメント〕 大学とりわけマヒドン大学の研究者数と金額が多いことが目立つ。本プロジェクトの実施状況に照らして予測される傾向である。しかし、年次を経るにつれて地方大学や研究施設への割り当てがふえている。RTC関係の研究助成はもう少し手厚くしてほしいと考える。尚、詳細について現地専門家による検討が望まれる。

②-3. 成果の取りまとめ

既に第4年次に及んだ研究の成果を報告書等に集約されたものはまだない。たしかに、この種の研究成果を集約することは困難を伴うが、Information & Documentationの領域と協力してなんらかのReport, Annuals等が作成されることが望まれる。

(豊川 裕之)

表-3 Research and Development Committee委員名簿

Research and Development Committee:

1. Mr. Debhanom Muangman	Chairman	F.PH.MU
2. Mr. Krasae Chanawongse	Vice-Chairman	ATC
3. Mr. Boonlert Leoprapai	Member	マヒドン大学 (人口)
4. Mr. Pramukh Chandhawimol	Member	保健省
5. Mr. Prakrom Wuttipongse	Member	保健省
6. Mr. Kraisit Tantasirin	Member	マヒドン大学 (栄養)
7. Mr. Thaveethong Hongwiwat	Member	マヒドン大学
8. Mrs. Orapin Singhadej	Member	マヒドン大学
9. Mr. Santhat Sermsri	Member	マヒドン大学
10. Mr. Prayoon Kunason	Member	改選される予定
11. Dr. Kra-Nok Katikarn	Member	
12. Dr. Prakorb Rakitti	Member	
13. Mr. Preecha Deesawasdi	Member	
14. Mr. Udomsak Assawarangkul	Member	保健省
15. Mr. Pairoj Sujinda	Member	
16. Mr. Boonyong Kiewkarnkha	Member	ATC
17. Mr. Som-Arch Wongkhomthong	Member	ATC
18. Mr. Suwong Sastrawaha	Member	ATC
19. Mr. Thaweesak Sawesseranee	Member	ATC
20. Mrs. Phanthip Ramasut	Member	マヒドン大学
21. Miss. Boonmee Wattananond	Member and Secretary	ATC
22. Mr. Somchai Wiriphiromkul	Member and Asst. Sect.	ATC

表-4

Research and Development Committeeの役割

Research and Development Committee's duties and responsibilities are:

1. To determine the policy, guideline and research title to be related Primary Health Care Development and to specify the responsibilities of ATC/PHC Development.
2. To grant the budget for research project proposed in each year.
3. To approve for the research proposed, if it was considered that there is any thing have to be improved, it have to be adjusted under the direction of this committee.
4. To suggest the approach for finding the supporter for Research and Development.
5. To approve for the research should be adjusted to meet the objectives specified or when it was found that the researcher unable to carry out according to the conditions.
6. To provide the consultation related to Research and Development to the director of ATC/PHC Development.

表-5

：所属区分別研究費配分状況

単位パーセント

	M. U.	MOPH	PCMO	HOSP.	MISC. (その他)	
第 1 年次 (1982)	389 (7)*	216 (5)*	361 (6)*	102.5 (3)*	0 (0)*	
第 2 年次 (1983)	274.4 (5)*	0 (0)*	179.5 (4)*	271.55 (5)*	265.648 (5)*	
第 3 年次 (1984)	440.0 (7)*	175.7 (5)*	129.44 (3)*	150.3 (4)*	100.98 (2)*	
第 4 年次 (1985)	495.71 (7)*	162.6 (3)*	89.57 (2)*	267.23 (6)*	494.845 (10)*	

Research 關係
資料 1

Research Projects of the ATC/PHC
(1982 - 1984)

右端数字はバーツ

Title	Principal Investigator	
Series 1/1982		
1. Situation Analysis of Food & Nutrition Programs in PHC	Mrs. Vena Veravaitaya MOPH	45,000
2. Situation Analysis of Safe Water Supply and Basic Sanitation Programs in PHC	Mr. Udom Kompayak Faculty of Public Health, MU	45,000
3. Situation Analysis of Health Education Programs in PHC	Dr. Banyat Atiburanagarn PCMO, Nakhon Phanom Province	45,000
4. Situation Analysis of Maternal & Child Health and Family Planning Programs in PHC	Dr. Orapin Singhadej Faculty of Public Health, MU	45,000
5. Situation Analysis of Essential Drugs Provision Programs in PHC	Mr. Romsai Klasoontorn Faculty of Public Health, MU	45,000
6. Situation Analysis of Immunization & Control of Local Endemic Diseases Programs in PHC	Dr. Porapan Boonyarattapan Faculty of Public Health, MU	45,000
7. Situation Analysis of Care & Treatment of Simple Wounds & Minor Ailments in PHC	Dr. Surakiet Archananupaph Faculty of Medicine, Ramathibodi Hosp., MU	45,000
8. Situation Analysis of Community Mental Health in PHC	Dr. Supattana Dechatiwongse Na Ayutthaya Somdej Chao Phya Hosp., MOPH	45,000
9. Situation Analysis of Community Dental Health in PHC	Dr. Udom Tumkosit MOPH	45,000

Title	Principal Investigator	
10. Compilation and Analysis of Research Papers in PHC	Dr. Pricha Deesawadi MOPH	45,000
11. Nutrition Management Programs in Densely Populated Urban and Suburban Communities	Dr. Rujira Mangkalsiri Maharaja Hosp. Nakhon Ratchasima Province	31,200
12. Study of the Role of VHC/VHV in Health Education	Dr. Anan Menaruj Ban Phai Hosp. Khon Kaen Province	35,300
13. Study of Methods and Approaches for Effective Community Participation in PHC	Dr. Paichit Pawabutr PCMO Nakhon Ratchasima Province	36,000
14. Evaluation of VHC/VHV's Performances in Bang-Pa-In District, Pranakon-Sri-Ayuttaya Province	Dr. Orathai Sakdiswadi Faculty of Medicine, Ramathibodi Hosp., MU	36,000
15. Preliminary Study of the Role of "Paet Tambol" in PHC	Mr. Chairat Patanachareon MOPH	36,000
16. Effectiveness of Training and Follow-Up Programs for Village Health Communicators	Dr. Tongchai Termpasith PCMO Office Nong Khai Province	36,000
17. Role of Community Hospital Personnel in PHC	Dr. Samreung Yangkratoke Soong Nern Hosp. Nakhon Ratchasima Province	36,000
18. Practice in MCH and PHC among Married Women of Reproductive Age in Kalasin Province	Dr. Uthane Jaranasri PCMO Kalasin Province	36,000
19. Development of Provincial Health Information Model for PHC through Community Health Volunteers	Dr. Thana Earkarnna PCMO Samut Songkhram Province	36,000

Title	Principal Investigator	
20. Role & Public Acceptance of VHV/VHC in PHC Projects in Nakhon-Sawan Province	Dr. Soonthorn Tongkong PCMO Nakhon Sawan Province	36,000
21. Screening, Follow-Up and Promulgation of Research Projects	Dr. Orapin Singhadej Faculty of Public Health, MU MOPH 216 HOSP 102.5 MU 389 PEMO 361	128,000
Series 2/1983		
1. Effectiveness of Cable Broadcasting in Nutrition and Health Education : A Case Study of a Village in Ubon Ratchathani Province	Ms. Karnikar Omunae Inst.of Nutrition, MU	46,500
2. Comparative Study of Health Education through Mass Media and Personal Communication	Dr. Paungpol Patrakorn PCMO Phetchabun Province	45,000
3. Result of Primary Orientation for VHV/VHC in PHC Training Programs in Kabinburi District, Prachin Buri Province	Dr. Somsak Narischat Kabinburi Hosp. Prachin Buri Province	38,000
4. Effect of Fat Supplementation on Nutritional Status of Pre-School Children in Rural Southern Thailand	Ms. Sauvanit Ong-Roongruang Faculty of Medicine, PSU	45,000
5. Study of Excreta Disposal by Twin Chamber Digesters with Sand-Bed	Mr. Chaiwath Anantarungsee Saraburi Province	45,000
6. Identification of Simple Indicators for Use in PCM Surveillance at the Local Level	Dr. Mandhana Prateepasaen Faculty of Public Health, MU	60,000

Title	Principal Investigator	
7. Study of Alternative Nutritional Supplementary Programs	Dr. Wiput Pulcharoen Community Hosp., Dahsai District, Loei Province	36,000
8. Current Situation of Thai Mothers and Children in the Poverty Area of Ampher Doi-Saket, Chiang Mai Province	Mrs. Suntaree Panutat Faculty of Medicine, Ramathibodi Hosp., MU	47,000
9. Cost-Effectiveness of Contraceptive Methods in Rural Communities	Mrs. Kusol Soonthornthada Inst. for Population and Social Research, MU	74,900
10. Campaign for Basic Immunization Program in Ratchaburi Province	Dr. Pramate Chaichinda PCMO Ratchaburi Province	45,000
11. Campaign to Broaden PHC Concept through National Broadcasting	Dr. Supat Vanichakarn Faculty of Medicine, Siriraj Hosp., MU	49,000
12. Impact of Mobile Health Unit on PHC in Some Densely Populated Communities of Bangkok	Dr. Prapasara Pisalpong Rajvithi Hosp.	56,000
13. Study of Referral System for Primary Health Care in Nakhon Ratchasima Province	Dr. Wichai Kattiyawitayakul Community Hosp., Jakkraj District, Nakhon Ratchasima Province	52,350
14. Pilot Production and Distribution of Essential Drugs at Local vs. Central Levels	Mr. Somporn Utissampanthakul Prakonchai Hosp., Buriram Province	40,200
15. Pilot Production and Distribution of Antiflatulents at Local vs. Central Levels	Ms. Nanthana Pruckkumvong Faculty of Pharmacy, MU	46,000
16. Surveillance of Common Endemic Diseases in Nakhon Pathom Province	Dr. Pleng Thongsom PCMO Nakhon Pathom Province	38,000

Title	Principal Investigator	
17. Management of PHC Programs at the Village Level in Sisaket Province	Dr. Chaichana Suwanavej PCMO Sisaket Province	(51,300)
18. Monitoring of Community Mental Health Service in Nakhon Ratchasima Province	Dr. Supol Rujirapipat	35,748
19. Appropriate Models and Technology for Controlling Common Intestinal Worms in Villages of Haad Yai District, Songkhla Province	Dr. Deelok Puvanan	65,000
Series 3/1984		
1. Acceptability and Nutritional Assessment of Supplementary Foods Prepared from Bananas and Legumes	Mrs. Parichart Boonpikum Faculty of Public Health, MU	29,200
2. Effectiveness of Health Education in Changing the Knowledge, Attitude and Practice of Post-Partum Sterilization	Ms. Pranee Soonthornsaduog Faculty of Public Health, MU	29,680
3. Measles Immunity after Vaccination in Thai Children at 9 Months vs. 13 Months of Age	Dr. Pagakrong Lumbicanon Faculty of Medicine, KKU	14,000
4. Evaluation of Basic Immunization and Motivation Techniques for High Coverage of Immunization	Dr. Sanga Boon-Umrung Paholpolpayuha-Sena Hosp., Kanchanaburi Province	34,000
5. Appropriate Models for Controlling the Anemic States of Hook-Worm Infested Children	Dr. Sri Srinophakun Faculty of Public Health, MU	32,500
6. Study of Malaria Vector Control by Improving Sanitary Environment	Dr. Chirasak Rojanapremsuk Faculty of Public Health, MU	50,420

Title	Principal Investigator	
7. Control of Liver Fluke Infestation through Community Participation in Kalasin Province	Dr. Boonyium Trakoolwong Faculty of Public Health, MU	69,000
8. Effectiveness of Training Para-Medical Personnel and Village Health Volunteers in Wound Care by Surgeons in a General Hospital	Dr. Vara Rojanahasdin Ban-Pong Hosp. Ratchaburi Province	47,000
9. Development of Essential Drugs from Traditional Services (Canum Seeds as a Bulk Laxative)	Dr. Chantra Shaipanich Faculty of Pharmacy, MU	63,000
10. Herbal Extracts for Diarrheal Treatment	Dr. Malin Choolsiri Faculty of Pharmacy, MU	46,800
11. Study of the Health Information System of the Sub-District Council	Dr. Samak Srichariya PCMO Loei Province	55,840
12. Study of Basic Minimum Needs as An Indicator for Development of Urban Community	Dr. Rujira Mangkalasiri Maharaj Hosp. Nakhon Ratchasima Province	30,800
13. Development of a Paper Strip for Cholinesterase Activity in Blood Sample	Dr. Chin-Osoth Husbumroe MOPH	20,000
14. Role of Health Volunteers in Immunization Programs	Dr. U-Thai Chindapon PCMO Phang-nga Province	29,000
15. Promotion of Herbal Plant Cultivation in School Grounds	Mrs. Oranuch Puapatanakul MOPH	23,200
16. Study of the Effectiveness and Efficiency of IUD Campaign in Nong Khai Province	Dr. Pichaiyo Wanasiri PCMO Nong Khai Province	44,600

	Title	Principal Investigator	
17.	Screening, Follow-Up and Promulgation of Research Projects	Dr. Orapin Singhadej Faculty of Public Health, MU	119,400
18.	Study of the Effectiveness of Training Programs for "Paet Tambol" in PHC Service	Dr. Prakrom Woothipongse MOPH	55,800
19.	Study of the Appropriate Methods in Surveillance of Diseases for Village Health Volunteers	Dr. Prakrom Woothipongse MOPH	43,200
20.	Development of Information, Education and Communication Systems in PHC	Dr. Prakrom Woothipongse MOPH	33,500
21.	Case Study of Community Participation in PHC Programs	Dr. Samroeng Yang-Kratoke Soong Nern Hosp. Nakhon Ratchasima Province	38,500
22.	Development of Teaching Module for the Promotion of Breast Feeding in Songkhla Province	Ms. Permsiri Nitimanop PSU	56,980

NOTE :

- IUD = Intra-Uterine Device
- KKU = Khon Kaen University
- MCH = Maternal and Child Health
- MOPH = Ministry of Public Health
- MU = Mahidol University
- PCM = Protein Calorie Malnutrition
- PCMO = Provincial Chief Medical Officer
- PHC = Primary Health Care
- PSU = Prince of Songkhla University
- VHC = Village Health Communicators
- VHV = Village Health Volunteers
- "Paet Tambol" = Officially-appointed traditional healers in a sub-district of a province

List of Approved Research Project

ATC / PHC

Series 4/2528

1985

Code	Title/Researcher	Approved Budget
RES/4/2528/01	Problems And Needs of Nurse Leaders in Supporting the Primary Health Care Miss Jintana Uniphan Department of Nursing Education, Faculty of Education, Chulalongkorn University	42,000 B
RES/4/2528/02	Factor Influencing the Progress performance of the Community Fund to Primary Health Care Development Miss Poonsuk Chanpen Regional Public Health Centre Amphur Phrabhuddabat, Saraburi	48,000 B
RES/4/2528/03	Comparison of the Model of Practice by Health Volunteer in the Primary Health Care in Urban of Nakornsawan Dr. Veera Phupattanakul Head of Social Medicine Division Sawanpracharak Hospital Nakornsawan Province	43,610 B
RES/4/2528/04	Study on Acceptance of Muslim Villagers Toward Oral Rehydration Salt (ORS) in Diarrheal Treatment Mr. Somsak Butaraj Director, General Communicable Diseases Centre, Songkla Province	40,800 B

Code	Title/Researcher	Approved Budget
RES/4/2528/05	Campaign for Preavention and Treatment Chronic Otits Media in Buriram Province Dr. Siripongse Ekakhatajit Otolaryngolegical Surgurly Bureelum Hospital	51,500 ฿
RES/4/2528/06	A Supplementary Food (Banana) for School children in the Rural Area Miss Supap Pimthong Dultural Cooperative	50,000 ฿
RES/4/2528/07	Shallow Wells Water Quality In Pesticides Centaminated Area Mr. Suvich Emngem Sanitation Centre, Region 2 Chanburi Province	56,000 ฿
RES/4/2528/08	Strengthening of Referral System for Supporting of HPC in Bua Yai District Dr. Sanguan Nittayarampong Directer, Bua Yai Hospital Nakornrajchasrims	55,750 ฿
RES/4/2528/09	A Pilot Study on the Utilization of Slow Sand Filtration as Appropriate Method to Treat Pond Water for Rural Community Water Supply Assoc. Prof. Udom Kompayalk Department of Environment Health Science, Faculty of Public Health, Mahidol University	70,000 ฿
RES/4/2528/10	Surveillance and Control of Dirrheal Disease by village Health Volunteers and Communicators in Samut-Sakorn Province Dr. Semkiart Cheaupetcharasopon Director, Kratumban Hospital Samut Sakorn	39,120 ฿

Code	Title/Researcher	Approved Budget
RES/4/2528/11	The Study of Health Card System Capacity in MCH Aspect Dr.Sompon Kusonlertchaviya Director, Maternal and Child Health Centre Ampheur Pon, Khonkaen	42,000 B
RES/4/2528/12	Follow up Study and Promulgation of Research for PHC Deveopment Assoc. Prof.Dr.Orpin Singhadej ATC/PHC Development	164,000 B
RES/4/2528/13	The Budget of A Study of the Methodology to Promote Utilization of Medical Plants Selected Areas of North Eastern Thailand Project Mr.Artorn Riew-Paiboon Office of Primary Health Care Board, MOPH	63,820 B
RES/4/2528/14	Effectiveness of Dental Health Behavior Campaired Between Two Models of Urban Primary Health Care in Nakhormsawan Dr. Duangpon Suntarajarn Dentisitry Div.Sawan Pracherak Hospital Nakornsawan	26,150 B
RES/4/2528/15	The Role of Hospital in Revolving Nutritional Problem Among Pre-School Age in Urban-Slum Areas Dr. Vanlee Sattayasai Social Medicine Div. Bhuddachinnarat Hospital,Pitsanuloke Province	51,100 B
RES/4/2528/16	A Study on Perception of Illness, Health Service Seeking Behavior and Referral System in Government Health Service in Pitsanuloke Province Dr. Chatchawal Weeraphan PCMO Pitsanuloke Province	37,800 B

Code	Title/Researcher	Approved Budget
RES/4/2528/17	Health Education in Primary Health Care Dr. Thongchai Kanjanopas Director, Office of Public Health Technical Services, Chaiyapum Provincial Public Health Office	52,200 B
RES/4/2528/18	Food Behavioral Patterns That Effect Opisthorchis Viverrini Infection in Northeastern Thailand Assist Prof. Walaitip Sacholwijarn Department of Nutrition Faculty of Public Health, Mahidol University	45,000 B
RES/4/2528/19	Development of Village Health Information Model for Primary Health Care by Family Head Reporting Dr. Tana Earkarna Samutsongkram Provincial Chief Medical Officer	51,770 B
RES/4/2528/20	Knowledge, Perception Congruency of Expected Role and actual Role of the Nurses in Primary Care Mrs. Nanthana Rangchangkul Health Training Division Ministry of Public Health	28,780 B
RES/4/2528/21	Work Load Study of Tambon Health Worker in Supporting Primary Health Care : Preliminary Study Dr. Pricha Deesawasdi Principle Medical Official Office of Permanent Secretary of State Ministry of Public Health	70,000 B

Code	Title/Researcher	Approved Budget
RES/4/2528/22	Values And Other Psychological Factors and Primary Health Care Service Involvement and Utilization Among Thai Rural Villagers Assoc. Prof. Dr. Prapapen Suwan Department of Health Education Faculty of Public Health Mahidol University	57,350 B
RES/4/2528/23	A Study on the Control of Malaria Vectors by Means of Environmental Modification and Manipulation Assist Prof. Dr. Jiirasakdi Rojanaprensuk Department of Parasitology Faculty of Public Health Mahidol University	68,470 B
RES/4/2528/24	Public Health in Thailand Its Problems and Solution Dr. Prapont Piyaratt NESDB, Office of Prime Ministry	70,000 B
RES/4/2528/25	Simplified Index for Assessment of Dental Caries Status Dr. Tui Youngnoi Lecturer, Department of Epidemiology Faculty of Public Health, Mahidol University	42,550 B
RES/4/2528/26	Decreasing the Infant Mortality Rate Through Surveillance of Infant Morbidity and Mortality in the Rural Community, Chana District, Songkla Province Assoc. Prof. Dr. Siwapon Utoncholakate Department of community Medicine, Faculty of Medicine Prince of Songkla University	53,500 B

Code	Title / Researcher	Approved Budget
RES/4/2528/27	Role of the Women in Maternal and Child Health and Nutrition Activities at Village level Miss Viparatt Areekocnchai Lecturer Community Medicine Department Faculty of Medicine Prince of Songkla University	40,345 B
RES/4/2528/28	Utilization Behavior in community Essential Drugs Fund : A case study Mr. Udom Sritipaya Faculty of Tropical Medicine, Mahidol University	49,340 B

Total Budget 1,509,991 B

(4) 「モデル開発」に関する実績と評価

① 背景

1970年代に入り、タイ国政府は、全人口の80%が住む農村を対象とする保健医療施設の整備と保健医療サービスの向上を目指してきた。しかしながら、同施設については、全人口の20%又、サービスに関しても25~30%をカバーするに過ぎず、依然として、安全な水の供給設備の不足、感染症の蔓延、栄養不足等の問題を抱えている。

かかる状況から、同国政府は、第4次(1977年-1981年)、第5次(1982年-1987年)国家保健計画において、PHC事業を上記問題解決のための最優先政策の一つとして推進してきている。現在、PHCは向上しつつあるが、しかしながら、maternal and child health care (MCH-母子保健)、essential medical care(EMC-基本的医療)、communicable disease control (CDC-感染症予防)の分野においては、多くの改善すべき点がある。

この為、ATC/PHCにおいてはタイ国保健省、日本政府、WHOの協力のもとに、PHC推進のモデル開発として2つの研究プロジェクトに着手している。一つはチャンタブリ県におけるMCHとEMC向上の為のモデルの開発であり、他はナコンサワン県におけるCDCとEMCの向上の為のモデル開発である。今回、チャンタブリ県におけるモデル開発を調査対象とした。

② モデル開発研究プロジェクト

ここにおけるモデル開発事業の最大の特徴は新しいタイプの保健医療従事者としての、Graduate Health Volunteers(GHV)の養成・活用にある。このGHVはPHCの向上のために、保健所を基盤にして、行政の立場で、住民の立場で地域保健活動を展開しようとするものである。

②-1. 研究プロジェクトの目的

- (1) PHCにおいてMCHとEMC活動の推進のためのモデル開発
- (2) PHCと地域開発の為に、GHVを活用することの可能性、効率性、有効性、の研究
- (3) PHCの施策、管理、評価に必要な情報管理システムの研究
- (4) チャンタブリ県において、PHCの実施・向上が社会・経済・文化に与える影響の研究

②-2. 研究プロジェクトから予測される効果

- (1) 地域において、MCHとEMCを重点とするPHCのモデルとなる。
- (2) MCHとEMCにおけるHealth care Fund (HCF)の影響について必要な情報が提供される。
- (3) GHVの養成訓練に適した方法やカリキュラムが開発される。さらには、PHCや

地域開発を推進・調整していくためのGHVの機能、役割、限界などが明らかにされる。

(4) PHCや地域開発の企画、実施、評価に必要な情報の提供ができる。

チャンタブリ県におけるModel Developmentには、以上のような目的・効果があげられている。

③ 研究対象地域と実施モデル

チャンタブリ県（人口、329,181人、1980年）には24のTambon（郡）と179のVillages（部落）がある（表-6, 40頁参照, 図-1, 43頁参照）。地域をPHCのレベルで“良”, “中程度”, “劣”の3段階に分け、又、地域保健活動の内容により6つの研究モデルを設定した。

Model 1 - GHVを活用してMCHとEMCの実施

Model 2 - GHVを活用せずにMCHとEMCの実施

Model 3 - GHVを活用してHealth Fund Cardの実施

Model 4 - GHVを活用せずにHealth Fund Cardの実施

Model 5 - GHVを活用してPHCと地域開発の実施

Model 6 - GHVを活用せずにPHCと地域開発の実施

下表は対象地域と研究モデル別の組合せを示す。

対象地域と研究モデル

Areas (Tambon)	Model 1	Model 2	Model 3	Model 4	Model 5	Model 6
good	1	1	1	1	1	1
intermediate	1	1	1	1	1	1
difficult	3	1	2	1	4	1
total	5	3	4	3	6	3

④ モデル開発プロジェクトの実施計画

表7（44頁）はチャタブリ県で実行されているGHV's参加によるモデル開発プロジェクトの実施計画を示す。

この計画は今年1月の地域訪問・調査から開始され、7月には15名がGHVに採用された（女性12名、男性3名）（表8）。選考は公募によったがタイ全国より、約600名の大学卒業者の青年が応募した。一次（筆記）試験で50名を選び、二次（面接）試験で15名が最終的に採用された。一次試験は一般教養、語学（英語）、公衆衛生、知能・心理テスト等を含む内容であり、二次試験の面接では、とくにリーダーシップが要求された。GHVの大学での専攻は文学、経済学、農学、工学、教育などであり、保健医療には関係のない分野である。

GHVは採用後2ヶ月間の公衆衛生、保健医療の研修をうけ、その後、農村地域に配属され、保健所を基盤にして、データ収集・分析を行ない、10月から地域に出て、保健教育活動に従事している。現在、タイには約6500の保健所が設置されているが、職員は通常、Sanitarian（衛生士）とMidwife（助産婦）の2人のみである。来年3月まで地域保健活動に従事した後、総合評価が行われる。

GHVは1年間の採用であり、来年4月には1986年度の募集選考が行われる。今年度のGHV15名から2名をSenior GHVとしてもう一年間従事させる予定である。

⑤ モデル開発への期待

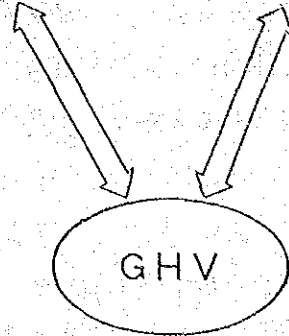
このプロジェクトが成功するか否かは、GHVがいかにその役割を果たし、機能するかによると思われる。彼らGHVの活躍によっては次のようなことが期待される。

⑤-1. GHVは新しい保健従事者である。大学で専攻した専門知識に保健医療の知識をいかして、PHCや農村地域開発に幅広く関与することになり、新しい“human education”のシステムができる。

⑤-2. GHVが築いたGrass roots technologyをUniversity technologyやあるいはgovernmental policyとの相互連携がより速く、より密に行われるようなtechnology transferの担い手ができる。（次ページ図参照）

University Technology ↔ Government

公衆衛生省
農業, 経済, 技術, 産業, 文部省など



Grass Roots Technology

PHC Community Development

Technology Transfer

⑤-3. GHVとしてPHCの分野で農村開発に奉仕したという経験は、たとえ1年間であっても、彼らにとって非常に大きいものと思われる。GHV終了後、彼らが保健医療と関係のない分野に進むとしても、将来タイ王国のPHCに大きな影響を与えるものと思われる。

⑥ モデル開発の課題

⑥-1. GHVは新しい保健職者であり、しかも短期養成である。彼らが、医師、看護婦、助産婦等の有資格保健職者と共働できるか。

⑥-2. GHVは大学新卒の21~22才の若者(女性が多い)であるが、既存のベテランのPHCワーカー(VHV, VHC)との関係、役割分担や、また、GHVの農村地域での住民、とくに部落の長老への指導、教育が十分受け入れられるか。

⑥-3. GHVは継続できるか

GHV導入による効果の判定はPHCの面からみた場合、1~2年間という短期間では難しいと思われる。しかし、GHVのモデル開発プロジェクトを継続させるためには、この1年間での評価を行い、成果をあげなければならない。

本プロジェクトの予算は1984年度は調査費として26万バーツ(約260万円)、1985年度は計画実施に入り、132万バーツ(約1300万円)である。GHVは1人1ヶ月3000バーツ(約3万円)の給料を得ている。

GHV採用の為の費用が確保できるか。

⑥-4. このモデル開発はATC/PHCプロジェクトの予算の中で行われ、日本からの援助による。日本からの援助が続くことが期待されているが、限度もあるので、GHVの継続必要有とするならば、この事業をタイ国政府が保健省の事業として取りあげてい

く必要がある。

⑥-5. GHVの1年後の就職先は

タイ国の大学卒の就職難ということもあり、GHV採用試験に600人が受験した。この中から15名が採用された。期間は1年間である。終了後の進路に多くの可能性があればGHVには優秀な人材が集まるであろう。PHCの経験をいかした分野が確保できるかどうかである。

おわりに

モデル開発プロジェクトの行われているチャンタブリ県を視察し、当地でプロジェクトの担当責任者であるDr. Som-archとGHVたちとの懇談の場がもうけられた。GHVとしてのPHCへの取り組む状況を知ることができたが、この時、GHVたちから、「人間の健康とほどんなものか見当がつかなかった……。人の為になりたかったのでGHVを望んだ。タイの農村の人たちが何に困っているのか、何を望んでいるのかが分かった。住民の健康の為、農村開発の為、どうすればよいのか、わからないことが多いが、人の為、社会の為に一生懸命がんばりたい」との発言が続いたが、GHVたちの仕事に対するひたむきな態度に大変心をうたれたしだいである。

GHVの活躍により、Model developmentが成功し、タイ国、そしてAsean諸国のPHCが推進、向上し、“Health for All by the year 2000”が実現することを望むものである。

(本プロジェクト推進のための委員会組織については表9、10を参照)

(澤 宏紀)

表6 チャンタブリ県におけるTambon (郡) の人口

Tamai District	90,678	Muang District	82,928
1 Kaeng Hang Maew	3,709	1 Salang	3,869
2 Na Yai Arm	8,353	2 Ta Chang	6,849
3 Toong Ben Cha	11,321	3 Municipal	30,080
4 Wung Ta node	6,600	4 Plub Pla	5,167
5 Song Pi Nong	6,752	5 Chan Tanimid	8,232
6 Khao Bai See	5,997	6 Klong Na Rai	5,431
7 Chang Kam	4,716	7 Kao Kwang	4,004
8 Cra Chae	4,235	8 Bang Gacha	10,054
9 Sanam Chai	3,744	9 Kombang	4,389

10	Rumpun	3,016	10	Nongbua	4,853
11	Kamong	2,194			
12	Municipal	9,104			
13	Bo Poo	1,534		Laemsing District	27,822
14	Klong Kood	3,611	1	Bangsa Kao	2,126
15	Tagad Ngao	5,685	2	Klong Nam Ken	1,731
16	Kao Wue	2,887	3	Pliu	4,652
17	Kao Ploiwan	1,660	4	Bangka Chai	3,214
18	Sae Pa Ya	1,778	5	Park Nam	8,313
19	Pi Nong	3,582	6	Nong Shim	4,563
			7	Koapriid	3,283
	Makam District	35,866			
1	Takian Tong	6,451			
2	Pluang	7,507			
3	Taluang	2,310		Population in whole Province	
4	Wan Sam	3,469			
5	Cha Mun	2,649		329,181	
6	Pudtawee	3,375		166,803 (Male)	
7	Makam	10,105		162,378 (Female)	
	Pongnamron District	48,426			
1	Pratong	19,756			
2	Sai Kao	10,124			
3	Nong Ta Kong	6,594			
4	Tabsai	5,810			
5	Pong Nam Ron	6,142			
	Klung District	43,401			
1	Tokpron	4,095			
2	Marbpai	1,858			
3	Wung Sub Pa Rod	2,023			
4	Tronknong	1,989			
5	Sueng	4,370			

6	Ta Porn	3,242
7	Kwian Huk	3,982
8	Municipal	8,306
9	Wunyao	4,339
10	Bo	5,690
11	Bang Chan	3,057

図1. チャンタリ県の地域名(郡)

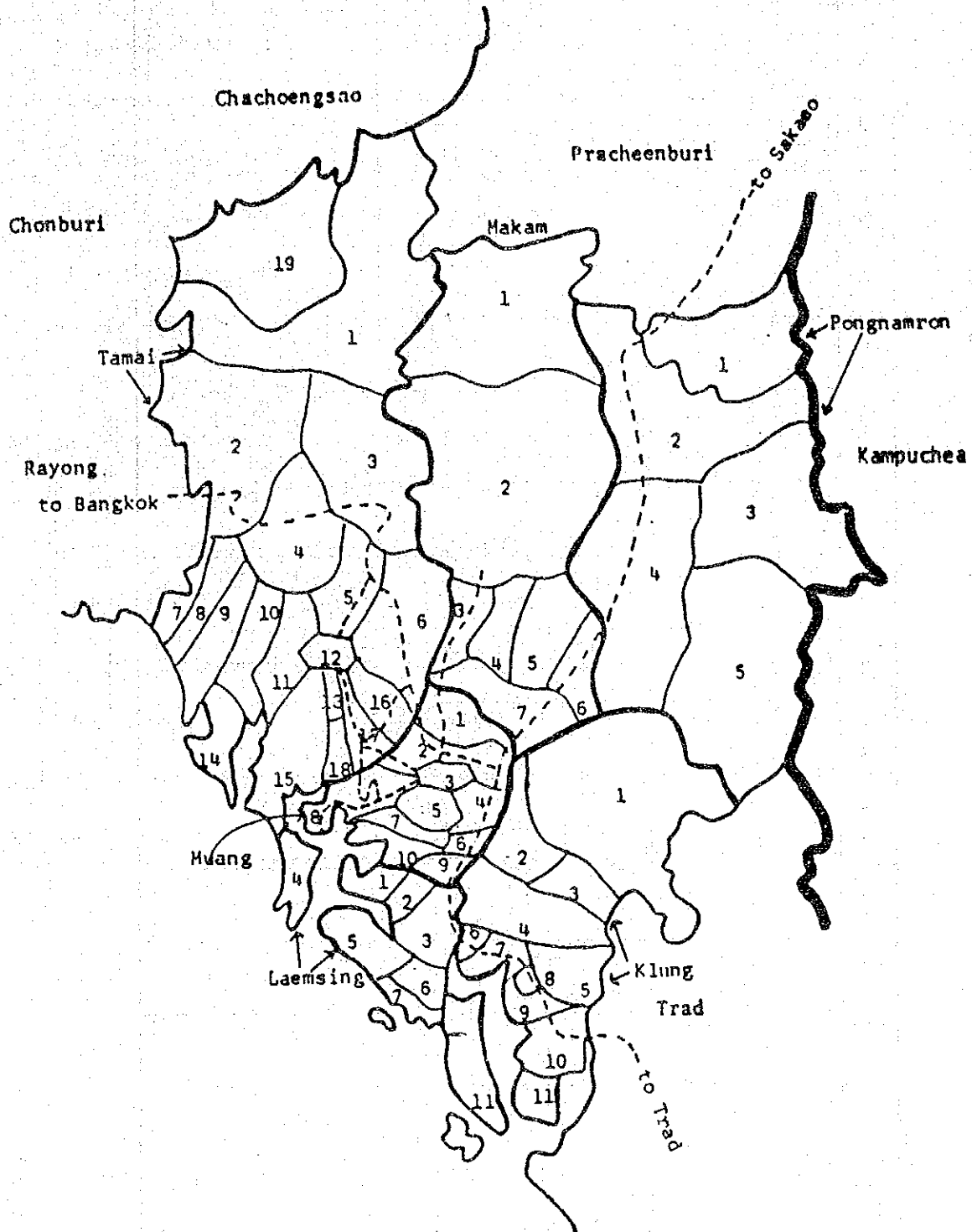


表7 チャンタブリモデル開発プロジェクト実施計画

(January 1985 - April 1986)

Activities	Jan.	Feb.	Mar.	April.	May.	June.	July.	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	March.	April	
1. Field Visits	—	—															
2. Consultative Meetings	—	—		—													
3. GHV's selection																	
4. GHV's Training																	
5. Village Data Collection																	
6. Data Analysis																	
7. GHV's Field Work																	
8. Monitoring																	
9. Evaluation																	
10. Publications										1	2	3	4				5

(1986年11月末現在)

Legend: ——— accomplished activities

..... to be accomplished

表8 GHVの名前と配属地域

No	Name	Tombon(郡)	District(村)
1	Ms.Kannikar Prameao	Sueng	Klung
2	Ms.Kanchana Prampree	Kloing Na Rai	Muang
3	Ms.Chanalai Lertprapurt	Salang	Muang
4	Ms.Chamaiporn Srikanok	Takian Tong	Makam
5	Ms.Nareerat Samrongruks	Sanam Chai	Tamai
6	Ms.Punpit Toprakon	Nong Ta Kong	Pongnamcan
7	Ms.Ploensiri Sirisombhand	Na Yoi Arm	Tamai
8	Ms.Rungnapa Srisad	Chang Kam	Tamai
9	Ms.Somrudee Sarapirom	Wunyao	Klung
10	Mr.Somsak Jamcharoen	Sarm Pi Nong	Tamai
11	Mr.Somsak Sriwattanatrakul	Kaeng Hang Maew	Tamai
12	Mr.Suchat Thitayanapong	Pratong	Pongnamron
13	Ms.Supit Puhin	Tagad Ngao	Tamai
14	Ms.Ajjima Chirwala	Sai Kao	Pongnamron
15	Ms.Usa Khiewrord	Koaprirod	Laemsing

表 9

Management of the Project

Steering Committee

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. Dr. Amorn Nondasuta | Chairman |
| 2. Dr. Natth Bhamarapravati | Member |
| 3. Dr. Masami Hashimoto | Member |
| 4. Dr. Krasae Chanawongse | Member and Secretary |

Management Committee

- | | |
|---|----------------------|
| 1. Dr. Chaisit Dharakul | Chairman |
| 2. Mahidol University Rector's Representative | Member |
| 3. Dr. Pragrom Wuttipongse | Member |
| 4. Ms. Pisamai Chandhavimol | Member |
| 5. Mr. Ken Hasegawa | Member |
| 6. Dr. Narong Tiensong | Member |
| 6. Dr. Krasae Chanawongse | Member and Secretary |

Operation Manager

- Dr. Som-arch Wongkhomthong

Field Co-ordinator

- Dr. Koontong Sukatipanta

表 1 0

Field Co-ordinating Committee

- | | |
|---|---------------|
| 1. The Governor of Chantaburi Province | Advisor |
| 2. The Provincial Chief Public Health Officer | Chairman |
| 3. The Director of Phra-Pok-Klao Regional Hospital | Vice-chairman |
| 4. The Director of Technical and Health Services Promotion office | Member |
| 5. The Provincial Community Development Officer | Member |
| 6. The Director of the Department of -Social | |

- | | |
|--|----------------------|
| Medicine, Phra-Pok-Klao Regional Hospital | Member |
| 7. The Director of Health Promotion Division, Provincial
Public Health office | Member |
| 8. The Director of Planning and Education
Division, Provincial Public Health Office | Member |
| 9. The Director of Training Division, Provincial
Public Health Office | Member |
| 10. The Director of the Regional Training Center for
Primary Health Care Development (RTC/PHC)
Chonburi Province | Member |
| 11. The Field co-ordinator | Member and Secretary |

(5)「インフォメーション及びドキュメンテーション」の現状と今後の課題

(全般)

本プロジェクトにおけるインフォメーション及びドキュメンテーション事業についての基本的考え方は、1982年9月署名のR/Dのマスタープランの中で、「ATCにあっては、RTCの活動に必要な研修教材を開発・作製し、RTCにあっては、PHC活動に関する情報を収集あるいは普及する」と位置づけられている。

しかしながら、本プロジェクトのこれまでの活動の経緯からみて、インフォメーション及びドキュメンテーション事業は、ATC/PHCが行う他の事業、即ち教育・研修、研究、モデル開発と比較して、着手が遅く、現在まで活発な動きを見せていないのが現状である。

その理由としては、ATC/PHCの当該部門に対するカウンターパートの配置が遅れたことや、また、ATC/PHCが制約されたスタッフの中で、教育・訓練等の主要事業をとにかく実施して来なければならず、当該部門に努力を払う余裕が事実上無かったというタイ側の事情があるとともに、日本側としても、R/D調印後、この部門への協力は機材供与(資料2)が中心であり、専門家派遣はわずかに1名、研修員は3名(A・V2名、コンピューター1名)の派遣あるいは受入れを行ったのみであるということが挙げられる。

こうした経緯の中で、主要事業のうちスタートが最も遅れていたモデル開発が、1985年になって実現したことも契機となって、ATC/PHCのタイ側と派遣専門家及び国内関係者(国内委員会等関係機関)の日本側の間でインフォメーション・ドキュメンテーション事業の整備・充実を図るべきことが強調された。

前記のとおり、R/D上は、当該事業の内容は必ずしも詳細に規定されていないが、現地滞在中の専門家や短期派遣の専門家の報告やタイ側の考え方を整理すると、この部門の事業のフレームは以下のようなものと考えられ、今後個別の活動に対していかなる技術協力を実施するか、具体的に詰める必要がある。(表-11参照)

(現状と問題点)

① ライブラリー

日本から供与したPHC関連書籍約160冊を中心に、その他、タイ側が独自に収集した書籍が分類され、書架に並べられていて、分類カード方式で図書を捜し出し、ライブラリアンに依頼することによって閲覧できるようになっている。(日本側供与書籍は資料3)

定期刊行物は、国内外の英文等外国語のものと、タイ語のものが50種集められており、自由に閲覧出来る。

読書室は、90㎡の広さを持ち、32名が利用できる共同テーブル(4脚×4人×2列)と、個人閲覧室が4区画に区切られている。

先方担当者の説明によると、図書の量が少ないこともあり、利用率は芳しくないという。利用者は、ATC/PHCの職員、トレーニング等の参加者、他の関係者の順である

表 11 インフォメーション・ドキュメンテーション事業の枠組み

	事業目標	手段
収 集	1 PHC情報の収集 - 国内外の定期刊行物 - その他のデータ	◎ライブラリー機能の充実 - WHO, SEMIC その他 内外との交換、購入 - マヒドン大学の情報システムの活用
	2 ATC/PHC活動情報の集積(国の内外)	◎コンピューターの利用
↓		
処 理	3 情報・資料の分類・整理 (分析・研究)	◎ライブラリアンの養成 ◎コンピューターによる情報処理 ◎AV製作の充実
↓		
普 及	4 展示活動 5 広報活動 (Scientific Journal Annual Report) 6 教材開発の作成	◎展示ホールの整備 ◎Printing Roomの整備 と活動の強化 ◎保健省、(RTC) 等他 機関との協調

が、いまのところ、所期の目的が果たされているとは言えない。

PHCのアセアンの中心センターとして位置付けられるATC/PHCのライブラリーとしては今後、相当の強化が必要であり、日本側からの基本文献の供与と、タイ側による定期刊行物の収集に関する努力が必要と思料される。(資料-4)

② 視聴覚教材作成

1982年以降の日本側からの供与機材の大部分は資料3のとおり視聴覚教材作成関連機器である。もともと、ATC/PHCのA・V活動の目標は、視聴覚教材・資料の独自の開発(development)と作成・配布(Re-production & Service)にあったと考えられるが、現在までの活動は他所で製作された視聴覚教材の複写や若干の編集のし直し、あるいは、写真の現像、焼付等サービスに比重が置かれており、独自教材の開発は、充分になされていないと言え難い。

このことは、タイ側実務レベルのスタッフ自ら感じていることであり、今後の対応が注目される。

日本側も、今後は、供与した機材の活用に関する技術移転に意を注ぐ必要があり、国内機関の協力を求めているが、調査団帰国後、当該分野の専門家の派遣が決定し、第一段階として、この専門家にATC/PHCの視聴覚教材作成事業に関する日本側技術協力計画を、専門家の派遣、研修員の受入れ、不足機材の供与を中心に策定して貰うこととなった。

③ Printing Workshop

プリンティング・ワークショップには、本格的な謄写輪転機（ウチダー350）、カッター、製本機、オートプリンター（本体及び製版機、リコー、AP-2600、S-3）、ステンシルカッター（ES-1000S）、綴機、その他が日本側より供与されており（詳細資料3）ATC/PHCにおいて、簡単なパンフレット、報告書、News Letter程度なら自前で作成できる装備はなされている。

従って、これまでもATC内の管理部門の諸様式や、研修用の資料は作成されているとの報告であることから、当該部門については、一部機材の消耗品の入手難などの他大きな問題は無いように見受けられた。

多色刷の印刷や、高度の作図等を要する印刷物作成をATC/PHC内で行うことは、恒常的な、訓練されたスタッフの配置が必要であり、機械のメンテナンスコストもかかることから、これをとり込むことは妥当でないと考えられる。かかる種類の印刷は外注によることが望ましい。

④ Exhibition Room（展示ホール）

展示ホールは、別棟になっており360㎡の広さを有する。現在、このホールは、インターナショナル・トレーニングなどのATC/PHCの行事が行われる都度、PHCに関するデータや、写真を展示して利用されている。

タイ側としては、この展示活動を、現在のような短期日のものとしてでなく、年間を通して、国内外の関係者の為に、広開することを考えており、新たなMUSEUM構想のもとに展示機能を高めるための機器に関し日本側の協力が欲しいとして、今回の調査団にも強い要請を伝えた。

日本側調査団も、タイ側のこの提示は、評価し得るも、インフォメーション・ドキュメンテーションの全体事業の中では、まず、ライブラリーの整備や、ATC/PHC独自の定期刊行物を発行すること、あるいは、各種PHC情報資料の収集とその配布に力を注ぐべきであるとして、タイ側新構想についてはコミットせず、現有の施設を利用し、ある程度の機器の追加供与により、タイ側が規模を縮小し、展示事業を促進するよう説得した。

⑤ コンピューター室

ATC/PHCには、日本側の無償資金協力により、下記のコンピューターが供与されている。

機器名：NEC ミニコンピューター
SYSTEM 100/85

仕様：MEMORY BPU	768KB
MAGNETIC DISK DRIVE	4×63MB
MAGNETIC TAPE DRIVE	1UNIT
FLOPPY DISK	1UNIT
PRINTER (SERIAL)	1UNIT, 125 CPS
" (LINE)	1UNIT, 530 LPM
WORK STATION	2UNIT
ソフト：OPERATING SYSTEM	1 TOS 4
LANGUAGE FORTRAN	1 IV
COBOL	74 SMART
	UTILITY PROGRAMS,
	BUSINESS BASIC

コンピューター部門は、今年初めまでは、活発な活動が展開されていなかったが、6月から10月にかけて、JICA沖縄研修センターで開催された「情報処理研修コース」に、現ATC/PHCインフォメーション・ドキュメンテーション部長のMiss Linda Wongsanupatが参加、帰国した後から、日本人専門家の指導のもとに活動が高まり自前のプログラムを6種類開発する一方、ATC/PHCの主要事業との関連で以下の情報の処理、あるいは計算業務を実施している。

①教育、訓練関係データ

研修参加名簿、1982年以降のセミナー・コースのタイトル及びテーマ、教材ファイリング

②研究関係データ

研究テーマ、研究者名、地域、期間

③モデル開発

GHVの氏名簿、活動の記録（現在前処理中）

④管理部門関連

年間事業計画と実績

職員の給料計算

ドミトリー宿泊者の登録と料金計算

機材、備品管理

⑤ライブラリー関連

マヒドン大学図書室資料のデータ

A T C / P H C 所有の他機関発行の定期刊行物書籍

◎タイ国内医療保健情報（一部未完）

県別、群別、面積、総人口、世帯数、男女構成、医療施設数（医師、看護婦、患者、ベッド数）バンコックからの距離

以上のように、コンピューター部門は、以前と様変わりの活動を呈しており、今後とも大きな期待を寄せられる状況である。

問題点としては、マヒドン大学のコンピューター（IBM）と、A T C / P H C のソフトの互換性がないこと、現有のN E C コンピューターの端末が2台しか設置されていないので、A T C / P H C が行うコンピューター研修において、人数が制限されることが挙げられ、これら問題の対処法の指導のため、日本からハードの専門家を派遣して欲しい要望が伝えられた。

（日本側の今後の協力）

調査は短期日であり、専門技術的な面からなされなかったこともあり、今後は、インフォメーション・ドキュメンテーション分野に関し、各々の専門家を派遣し、今後残された期間内の協力計画を早急に策定する必要がある。その方向としては以下のことが（案）として考えられる。

- (1) A V 活動分野で広い知識と経験を有する専門家の派遣を通じ技術指導計画を作成し、それに基づいて専門家派遣を進める。（実施中）（機材は現有のものを最大限活用する）
- (2) ライブラリーに関しては、日本側から基本文献（英文）を例年並みに供与する
- (3) 印刷関係では、消耗品がタイにおいて入手可能な機種を供与するため、現地調査を行う。
- (4) コンピューターのハードウェアの専門家を派遣し、他機種とのソフトの互換の問題につき検討するとともに、タイ側が強く要請している端末を供与する。

（佐藤 忠）

設置機材 (無償資金協力分)

5-4-1 ATC/PHC

機 器	数 量	設置する室及び備考
(1) 訓練用機器		
1. Over head projectors	6	A/V準備室1, 講堂1, 教室2, A/V訓練室1, 講義室1
2. Opaque projector	1	A/V準備室
3. Transparency maker	-	-
4. 16mm movie projectors	4	A/V準備室2, 講堂2
5. 35mm slide projectors	3	A/V準備室2, 講堂1
6. Roll back screens	4	教室2, A/V訓練室, 講義室
7. Screen for auditorium	1	講堂
8. Screens, about 70" x 70"	4	A/V準備室
9. 18" color TV video system (Multi type)	1	A/V訓練室
10. Sound tape recorder	1	A/V準備室
11. Mini tape recorder	1	訓練課事務室
12. Microfilm producer and reader	1	図書室
13. Word processor	1	ワード・プロセッサ係室
14. Electric typewriters (Dusi System: Thai-English)	4	管理, 研究, 開発, D/Iの各課事務室
15. Calculating machine	3	"
16. Paper copier (Photo-copy)	1	プリント室, 縮小拡大可能
17. Paper duplicator(Roneo)	2	"
18. Calculating machines (16 memories)	3	管理課事務室2, 訓練課事務室1
19. Amplifier sets	3	アセアン会議室, A/V訓練室 講義室

機 器	数 量	設置する室及び備考
(2) 教材製作機器		
1) Photographic Equipment		
1. Camera, 35mm single lens refle and its attachments	2	教材製作ワークショップ
2. Microscope, micro-photographic adaptor automatic type for photomicrography	1	"
3. Microphotographic set	1	"
4. Duplicating machine	1	"
5. Dry mounting machine	1	"
6. Enlarger for 6 x 6cm	1	"
7. Dark room set	1	"
8. Drying & glazing machine 20-24 inches type	1	"
9. Polaroid slide maker set	1	"
10. Transparency maker	1	"
11. Portable slide projectors with built-in screen	2	"
12. 35mm slide projector	1	"
13. Projection screen 70" x 70"	1	"
14. Rolling background screen (white & blue)	1	"
15. 2 Lighting stands for studio lighting	1	"

機 器	数 量	設置する室及び備考
2) Color closed-circuit T.V. equipment		
1. Portable color T.V. cameras for Studio use	3	製作スタジオ
2. Black/white T.V. cameras	2	"
3. Tripod & dolly	5	"
4. Video cassette recorder 3 system for play back	2	"
5. Portable video cassette recorder	2	"
6. Editing system of video cassette recorder	2	"
7. T.V. receiver/monitor color 18"	3	"
8. Portabel color T.V. monitor (9")	2	"
9. Special effect generator	1	"
10. Video/audio distributor	1	"
11. Microphone with stand 5 and wireless microphone 2	1	"
12. Telecine or film chain adaptor or multiplexer	1	"
13. 16mm film projectors for telecine	2	"
14. 35mm slide projector	2	"
15. Video cassette recorder with remote control (for telecine)	2	"
16. B/W T.V. monitor 4" x 4"	2	"
17. Microphone mixer 8 channel	1	"
18. Integrated amplifier	1	"
19. Stereo cassette deck	2	"
20. Turntable	2	"
11. Open reel tape recorder	2	"
22. Speaker	4	"
23. Boom stand for microphone	2	"

機 器	数 量	設置する室及び備考
24. Video projector with screen	1	製作スタジオ
25. T.V. camera with microscope	2	"
26. Synchronized cassette tape recorder	2	"
27. Audio tape duplicator(1 to 3) cassette and open reel	2	"
28. Headphone	5	"
3) Printing achine		
1. Printing achine offset type for printing textbooks	1	プリント室
2. Cutter	1	"
3. Each of assembling and bounding, boring and drilling machine for doing above textbooks	1	"
(3) データープロセッシング機器		
1. Minicomputer Hardware: 1CPU with 768KB memory, 4 magnetic disk drive 63MB,, 1 magnetic tape drive 1600 bpi, 2 units of CRT, 25 x 80 each, 1 drive of floppy disk drive, 1 unit of high speed line printer 600 lpm, 1 unit of serial printer 200 cps	1	コンピューター機械室
(4) 車 輛		
1. Station-wagon	1	
2. Microbus	1	
3. Bus	1	

供与機材 (技術協力分)(1982~1984年度)

昭和57年度 C.I.F. バンコック ￥22,257,471

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
1	OHP オーバーヘッドHP-3000 220V TPアートキット ライティング ロールアタッチメント(ロールフィルム付) ブランクシート250用100入 マーカー6色セット 油性 " " 水性 スベアランプ220V-650W ロールフィルム250用20m 紙裱 " 50入	コルモ " " " " " " "	2 2 2 4 4 4 5 5	107,350 14,250 6,650 3,325 855 855 4,220 1,900 3,800	214,700 28,500 13,300 13,300 3,420 3,420 16,880 9,500 19,000
2	トランスベアレンシー サーモFAX-45型220V TPフィルム174 100入 TPフィルムA4 100入	住友3M " "	1 5 5	250,000 13,900 14,500	250,000 69,500 72,500
3	スライドプロジェクター AS-3000A 220V オートキャリア 横型 " 縦型 トレーⅡ型 直進 トレー 円型 コンバージョンレンズ 予備ランプ24V-250W キャリングケース	エルモ " " " " " " "	2 2 2 10 10 2 4 2	150,000 7,220 7,220 1,425 2,850 14,400 1,900 11,400	300,000 14,440 14,440 14,250 28,500 28,800 7,600 22,800
4	スライドコーダー 801 220V	エルモ	2	93,100	186,200
5	ラジオカセットレコーダー CFS-46S	ソニー	2	30,800	61,600
6	カメラ F3 50mm F1.4W/C スピードライトSB-12W/B	ニコン "	1 1	171,950 21,000	171,950 21,000

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
	52m/m フィルター	ニコン	1	2,090	2,090
7	スクリーン HW-2 125×125 HS-4 180×180	エルモ "	1 1	24,000 43,000	24,000 43,000
8	16m/m 映写機 16CL-MO 220V 予備ランプ 24V-250W エキサイターランプ 4V-0.75A	エルモ " "	1 2 2	300,200 3,990 1,045	300,200 7,980 2,090
9	アンプリファイアー WA-740 トランス付 マイクロフォン WM-363 マイクW/スタンド オーディオミキサー 410A トランス付	ナショナル " "	2 2 2	94,000 23,000 57,000	188,000 46,000 114,000
10	ワイヤレスマイク WM-200 アンテナ YA402 ユニット式ワイヤレスチューナー WT-06 アンプ 15×トランス付 スピーカー BS6/WT 固定金具付 2個1組	東亜 " " " "	2 2 2 2 2	24,800 12,000 118,500 51,600 30,800	49,600 24,000 237,000 103,200 61,600
11	電動タイプライター ET-221 5ヶ国語メモリートランス付 カセットリボン 6入 修正リボン 4入	オリベッティ " "	2 4 4	498,000 8,500 2,800	996,000 34,000 11,200
12	複写機 DT5700R トナー (タイプ1700) 1本 0.75ℓ 4入 現像液 (") 1本 6ℓ 3入 ペーパー A3 1250枚/箱 " B4 2500枚/箱 " A4 " " B5 " パーツセット (A3用) テーブル (タイプE)	リコー " " " " " " "	1 5 15 5 10 10 5 1 1	1,050,000 16,000 12,000 5,950 6,350 5,950 4,500 200,000 40,000	1,050,000 80,000 180,000 29,750 63,500 59,500 22,500 200,000 40,000

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
13	謄写輪転機				
	RM-350	ウチダ	2	350,000	700,000
	インク黒	"	30	1,200	36,000
	原紙 100入	"	20	5,000	100,000
14	ミニテープレコーダー WA-55 (AC-4A(JE)ACアダプター付)	ソニー "	2	40,000	80,000
15	関数電卓 FX-502P	カシオ	2	29,000	58,000
16	ポータブルデッキ(バル方式)				
	ビデオカセットCR4400	ビクター	2	812,500	1,625,000
	バッテリーパックPBP-1	日立	2	12,500	25,000
	ACアダプターAA-P44	ビクター	2	75,000	150,000
	ビデオテープKCS-20	日立	50	6,250	312,500
18	モニターテレビ CMT-2060	日立	2	225,000	450,000
19	ビデオカメラ				
	FP-10	日立	1	1,025,000	1,025,000
	マイクロフォンMO-30B	"	1	26,250	26,250
	バッテリーベルトPB-20A	"	1	181,250	181,250
	VTRケーブルC-501VB5m	"	1	25,000	25,000
	バッテリーチャージャーBC-20B	"	1	187,500	187,500
20	三脚 T-4D	日立	1	168,750	168,750
21	パーソナルコンピューター CX-1型 トランス付 <プリンターPW-80, MP216(12ケース)PI-520(2ケース)>	キャノン	1	1,600,000	1,600,000
24	編集機				
	8200 E	ビクター	1	1,506,440	1,506,440
	エディティングコントローラーRM88 ケーブル含む	"	1	625,000	625,000
	モニターテレビCMT2060	日立	1	225,000	225,000

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
26	カッター				
	Q-100	ウチダ	1	108,500	108,500
	替刀	"	2	27,000	54,000
	受木	"	10	1,100	11,000
27	製本機 T-323 (各2セット付表紙A4, B5)		1	470,000	470,000
29	オートプリンター				
	AP-2600	リコー	1	1,447,500	1,447,500
	製版機S-3	"	1	980,000	980,000
	ファックスマスターLSサイズ①	"	10	6,000	60,000
	" " " ②	"	10	3,600	36,000
	プリンターペーパー (100入)	"	10	1,800	18,000
	現像剤 (4ℓ)	"	5	20,000	100,000
	トナー (1ℓ)	"	3	20,000	60,000
	リムバー (500cc)	"	5	1,500	7,500
	H液S-3用 (4ℓ)	"	2	14,000	28,000
	インキ (1kg)	"	5	20,000	100,000
	クリーナーNA	"	3	10,000	30,000
	H液ファックス	"	2	14,000	28,000
	クリーナーL1	"	5	2,200	11,000
	ハンドクリーナー	"	2	14,000	28,000
	ゴムローラーエッチングモルト ゴムブランケット下敷	"	2	8,000	16,000
	30	三菱フォルテ1600ピックアップ1ton積トラック右ハンドルAMラジオ, シガライター付		1 輛	
LO25PE型 FOB横浜					
30	三菱パジエロメタルトップディーゼル2300右ハンドルエアコン, AMラジオ付		1 輛		1,660,000
	2043GVFD型 FOB横浜				
31	オートバイ		2 台		232,000

(昭和58年度に繰越実施分) C I F パンコク ￥18,288,582

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
1	編集機	ビクター	1式		1,730,000
	モデル 8200 E				
	エディテングコントローラー	"	1式		640,000
	モデル RM88				
	ケーブル含む				
	モニターテレビ	日立	1式		230,000
	モデル CMT-2060				
2	スライドプロジェクター	キャビン	2式	192,700	385,400
	サウンドキャビン SP				
	標準付属品一式				
	携帯ケース付				
	特別付属品				
	交換ランプ 10ヶ				
3	オーバープロジェクター	ウチダ	1式		740,000
	教材提示装置 CW-40				
	カラービデオカメラ CV-590				
	クローズアップレンズ P×58 S#1				
4	ラジオカセット	ソニー	2台	70,500	141,000
	モデル CFS88 S				
5	スクリーン	エルモ			
	モデル HW-2 125×125 cm		1式		24,000
	モデル HS-4 180×180 cm		1式		42,000
6	16mm 映写機	エルモ	1式		308,500
	モデル 16 CL-MO				
	守備ランプ 24V 250W		2ヶ	4,100	8,200
	エキサイターランプ 4V 0.75A		2ヶ	1,050	2,100
7	電動タイプライター	オリベッティ	2台	410,000	820,000
	モデル ET-225 下記付属品付				
	コレクションリボン		10ケース	8,800	88,000
	リフトオフリボン		4 "	2,975	11,900
	タイプスタンド		2台	18,450	36,900

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
8	オートバイク モデルC-50 排気量50cc	ホンダ	2式	131,000	262,000
9	NISSAN CIVILIAN STANDARD BODY HIGHROOF ED33 ENGINE MODEL: MW40CSFHU with 26-seaters, Air- Conditioner, AM Radio.	日産自動車㈱	2 units	3,022,000	6,044,000
10	NISSAN PATROL STATION WAGON P-40 ENGINE MODEL: WG160GFUC with Air-Conditioner, AM Radio, Mud & Snow Tyres, Clock, Fender Mirrors. ACCESSORIES: STANDARD SPARE TYRE 1pc./UNIT TOOLS & JACK	日産自動車㈱	2 units	1,705,500	3,411,000

昭和 58 年度 CIFバンコック ￥ 5,291,000

(59 年度に繰越実施分)

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単 価	金 額
1	パーソナルコンピューター (本体)	キャノン AS-100M	1 台		450,000
	(220 V 50Hz)				
	キーボード	A-1111	1 台		45,000
	フロッピーディスク	A-1300	1 台		300,000
	ドットインパクトプリンター	A-1200	1 台		130,000
	オプションメモリーボード	A-1020	1 台		60,000
	オペレーションシステム (解説明書付)	CP-M	1 セット		40,000
	" "	MS-DOS	1 "		40,000
	ソフトウェア		一式		250,000
	キャノン BASIC				
	G W BASIC				
	英文ワードプロセッサ				
	簡易言語				
フロッピー		1 ケース		25,000	
インクリボン		1 "		1,500	
用 紙		2 "	8,000	16,000	
2	ポータブルカメラ	FP-15B	一式		1,100,000
	ACアダプタ				
	レンズケーブル付				
	チャージャー AB-61				
3	複写機 (220 V 50Hz)	リコー FT4060	1 台		928,000
	複写機台		1 台		50,000
	現像剤		1 袋		86,000
	トナー 250 g		4 本	6,000	24,000
	シリコンオイル		1 本		4,000
	用 紙 A 3		2 ケース	5,250	10,500
	" A 4		4 "	5,250	21,000
	" B 4		4 "	7,000	28,000
	" B 5		4 "	4,500	18,000
	パーツセット		一式		45,000

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
4	カメラ 1.4 レンズケースフィルターフラッシュ付	ニコン F3	一式		210,000
5	ビデオモニター	VM-906 B	1台		60,000
6	ステンシルカッター (220V 50Hz)	ES-1000S	1台		330,000
	光源ランプ		10ケ	600	6,000
	記録計 20本入		5ケース	1,490	7,450
	原稿押フィルム		1束		7,000
	原稿台紙		1束		4,000
	集塵フィルター		1束		2,000
	原紙		3束	10,000	30,000
7	ワイヤレスマイク	AIWA WM-240	2ケ	3,800	7,600
8	カセットイレーサー	BE-9H	1ケ		7,000
9	フィルムドライヤー (220V)		1ケ		150,000
13	メスカップ	LPL	1セット		550
14	電動タイマー ハンザ		2ケ	11,600	23,200
15	タイマー (220V 50Hz)		1ケ		14,600
16	計算機 (220V 50Hz)	キャノン P-1230	4台	70,000	280,000
	ロールペーパー (5巻入)		8本	750	6,000
17	工具セット	S-10	2セット	9,800	19,600
18	マイクロフォン	ECM-150T	6本	15,000	90,000
19	ラッセル (イーゼルマスク)		1セット		7,000
20	カッター用マット 90×60		3枚	7,000	21,000
21	カッター (裁断幅 1000m/m)		1台		

昭和59年度 CIF ￥21,117,392

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
1	<p>綴機</p> <p>丸山式</p> <p>種突下 21 ~ 22 3組</p> <p>23 ~ 28 5 "</p> <p>ツブシ蝶々 3 "</p> <p>クラッチスプリング 10本</p> <p>イチョウ型柳スプリング 30本</p> <p>小ネジ 1式</p> <p>ワイヤー (21, 23, 25) 各2kg 1式</p>	徳河文具店	1式		1,310,000
2	<p>裁断機</p> <p>イトー 100SD</p> <p>最大断裁巾 1,016mm</p> <p>" 高さ 145mm</p> <p>" 奥行 1,016mm</p> <p>包丁 SKH-2 2枚</p> <p>定木 5本</p> <p>工具・給油セット 1式</p>	徳河文具店	1式		6,837,000
3	<p>製版機</p> <p>大日本スクリーン C-660-C</p> <p>コンパニカ660</p> <p>(オンライン濃度計DM310含む)</p> <p>撮影サイズ</p> <p>線画最大 51×61cm</p> <p>網かけ最大 51×61cm</p> <p>自動露光制御</p> <p>スケールフィーカシング</p> <p>標準レンズ倍率</p> <p>f = 260mm (1/2 ~ 2倍)</p> <p>f = 150mm (1/5 ~ 5倍)</p> <p>標準付属品一式</p>	カメラの きむら	1式		2,667,600

番号	品名及び仕様	メーカー名	数量	単価	金額
	3) アダプター AA-P26EG		1台		11,300
	4) バッテリー NB-P1		1 "		7,200
	5) ビデオカメラ GZ-S3E		1 "		226,200
	6) カメラケース CB-P4U		1ケ		7,200
	7) 非指向性マイク(ソニー) F-115A		1式		29,200
	8) マイク用プラグアダプター(ソニー 付) PCI-M				
	9) 延長ケーブル VC-235-10U		1本		7,200
	10) VTR キャリングケース CB-P26		1ケ		10,300
7	オートバイ C-90型(青色) 86cc 4ストローク単気筒 3速	ホンダ	6台	151,100	906,600
8	フジマイクル1200用ケミカル マイクルキット F-4 フィルム 4本入	カメラの きむら	5式	20,680	103,400
9	フジNewリーダープリンター用フィルム 257×150m 2本入 フジFMRP30Au用ペーパー 297×150m 2本入	カメラの きむら	5箱 5箱	12,340 14,600	61,700 73,000
10	現像液 トナー60g 10本入	"	5箱	14,400	72,000
11	パナコビーKV-500用フィルム KV-50FM	"	5ケ	21,600	108,000
12	パナコビーKV-500用現像液KV-50TK		5 "	9,260	46,300
13	パナコビーKV-500用定着剤KV-10XE	"	5 "	2,060	10,300
14	住友3M 45用フィルム T-174 T-389	"	5 " 5 "	15,000 15,940	75,000 79,700
15	スペアランプ エルモ16mm LX-1100用 " " LX-2200用 " AS-3000用 24V 250W " 16mmクセノン250W " スライドXS-55用	"	1 " 1 " 1 " 1 " 1 "		99,700 129,800 2,230 34,950 59,620

番号	書名	数量	単価	金額
1.	Leaveil.- Preventive medicine for the Doctor in His community: An epidemic approach. '79 (Krieger)	3 vols.	1,600.-	¥31,800.-
2.	Nichols, P.J.R.- Rehabilitation Medicine: The manage- ment of physical disabilities. (Butterworth)	2 "	15,980.-	31,960.-
3.	Barber, J.H.- Towards Team care. (Churchill Livingstone)	2 "	3,080.-	6,160.-
4.	Carr, P.J.- Community Psychiatric Nursing: Caring for the mentally ill and handicapped in the community. (Churchill Livingstone)	3 "	12,670.-	38,010.-
5.	Jansen, E.- The Therapeutic Community: Outside the hospital. (Groom Helm)	3 "	4,510.-	13,530.-
6.	Wing, J.K.- Community Care for the mentally Disabled. (Oxford U.P.)	2 "	13,000.-	26,000.-
8.	Abramson, J.H.- Survey Methods in Community Medicine: An introduction to epidemiological and evaluative studies. (Churchill Livingstone)	3 "	4,060.-	12,180.-
9.	Alderson, M.- An Introduction to Epidemiology.	3 "	3,860.-	11,580.-
10.	Barmer, D.J.P.- Epidemiology in Medical Practice. (Churchill Livingstone)	3 "	2,920.-	8,760.-
12.	Knox, B.G. (ed.)- Epidemiology in Health Care Planning: A guide to the uses of a scientific method. (Oxford O.P.)	3 "	6,500.-	19,500.-
13.	Langman, M.J.S.- The Epidemiology of Chronic Digestive Disease. (Edward Arnold)	2 "	9,100.-	18,200.-

番号	書名	数量	単価	金額
15.	Irwin, V.L.- Basic Health Education (Longman)	3 vols.	4,030.-	¥12,090.-
16.	Sutherland, I. (ed.)- Health Education: Perspectives and Choices. (Allen & Unwin)	3 "	9,750.-	29,250.-
17.	Fry, J. (ed.)- Primary Care. (Heinemann Medical)	3 "	13,000.-	39,000.-
18.	Wynn, M.- Prevention of Handicap and the Health of Women. (Routledge)	2 "	6,980.-	13,960.-
19.	Duffus, J.H.- Environmental Toxicology. (Edward Arnold)	2 "	3,230.-	6,460.-
20.	Bennett, F.J.- Community Diagnosis and Health Action: A manual for tropical and rural area. (Macmillan Press)	3	4,510.-	13,530.-
21.	Dunn, P.D.- Appropriate Technology: Technology with a human face. (Macmillan Press)	3 "	3,210.-	9,630.-
22.	Christie, A.B.- Infectious Diseases: Epidemiology and Clinical. (Churchil Livingstone)	3 "	29,250.-	87,750.-
23.	Clark, C.C.- Enhancing Wellness '81 (Springer Pub. Co.)	2 "	10,780.-	21,560.-
24.	Caplan, A.L.- Concept of Health and Disease. '81 (Addison-Wesley)	3 "	16,200.-	48,600.-
25.	Harvey, A. Mc.- Research and Discovery in Medicine. '81 (John Hopkin Univ. Press)	3 "	11,000.-	33,000.-
26.	Leathor, D.S. Health Education and the Media. '81 (Pergamon Press)	3 "	36,000.-	108,000.-

番号	書名	数量	単価	金額
27.	World Conference on Medical Information. 35d. 1980. (North-Holland Pub.)	1 vol.		¥72,000.-
28.	Medley, E.S.- Common Health Problems in Medical Practice. '82 (William & Wilkins)	3 vols.	10,000.-	30,000.-
29.	Winefield, H.R.- Behavioral Science in Medicine. '80 (Univ. Park Press)	2 vols.	7,980.-	15,960.-
30.	Craig, R.J.- Drug Dependent Patients Treatment and Research. '81 (C.C. Thomas)	2 "	15,500.-	31,000.-
31.	Gogoll, A.H.- Primary Care Medicine. '81 (Lippincott)	3 "	15,800.-	47,400.-
32.	Smitherman, C.- Nursing Actions for Health Promotion. '81 (Davis Co.)	3 "	5,580.-	16,740.-
33.	Jarvis, L.L.- Community Health Nursing. (Davis Co.)	3 "	9,180.-	27,540.-
34.	Grant, M.- Handbook of Community Health. 3rd ed. '81 (Lea & Febiger)	3 "	4,800.-	14,400.-
35.	Dupont, H.L.- Travel with Health. '82 (Appleton Gentury Crafts)	2 "	5,580.-	11,160.-
36.	Foder, J.T.- Health Instruction. 3rd ed. '81 (Lea & Febiger)	2 "	3,900.-	7,800.-
37.	Anderson, S.V.D., et al.- Chronic Health Problems. '81 (Mosby)	3 "	7,180.-	21,540.-
38.	Edward, B.R.- Biomedical Innovation. '82 (MIT Press)	3 "	14,000.-	42,000.-

番号	書名	数量	単価	金額
40.	Schottenfeld, D.- Cancer Epidemiology and Prevention. '81 (Saunders)	3 vols.	39,200.-	¥117,600.-
41.	Attkinsson.- Evaluation Human Service Programs. '78 (Academic Press)	2 "	15,600.-	31,200.-
43.	Bennett, C.A.- Evaluation and Experiment: Some critical issues in assessing social problems. '75 (Academic Press)	2 "	19,000.-	38,000.-
44.	Berkowitz, L.- Group Processes. Papers from Advances in Experimental Social Psychology. '78 (Academic Press)	2 "	9,000.-	18,000.-
45.	Foster.- Long-term Field Research in Social Anthropology. '78 (Academic Press)	2 "	15,800.-	31,600.-
46.	Van, D.- The Eco System Concept in Natural Resource Management. '69 (Academic Press)	2 "	17,400.-	34,800.-
47.	Purdom, P.W.- Environmental Health. 2nd ed. '78 (Academic Press)	2 "	14,000.-	28,000.-
48.	Perring, M.- Ecological Effects of Pesticides. '77 (Academic Press)	2 "	15,800.-	31,600.-
49.	Lee, D.H.K.- Environmental Factors in Respiratory Disease. '72 (Academic Press)	2 "	15,800.-	31,600.-
50.	Lee, D.H.K.- Metallic Contaminants and Human Health. '77 (Academic Press)	2 "	15,800.-	31,600.-
51.	Chai, W.A.- Programming Standard COBOL. '76 (Academic Press)	2 "	7,500.-	15,000.-

番号	書名	数量	単価	金額
52.	Tsichritzic, D.C.- Data Base Management. '77 (Academic Press)	2 vols.	10,000.-	¥20,000.-
53.	Stanley, N.F.- Changing Disease Patterns and Human Behavior. '81 (Academic Press)	2 "	39,400.-	78,800.-
54.	Barna, A.- Introduction to Microcomputers and Microprocessors. '76 (John Wiley)	2 "	7,980.-	15,960.-
55.	Barnett, E.H.- Programming Time-Shared of Computer in Basic. '72 (John Wiley)	2 "	11,180.-	22,360.-
56.	Bibbero, R.J.- Microprocessors in Instrument and Control. '77 (John Wiley)	2 "	11,180.-	22,360.-
57.	Moulton, P.- Foundations of Programming Trough BASIC. 1079 (Wiley)	2 "	8,380.-	16,760.-
58.	Mullish, H.- A Basic Approach to Structured BASIC. '76 (Wiley)	2 "	7,180.-	14,360.-
59.	Stern, N.B.- Structured COBOL Programming. 2nd ed. '75 (Wiley)	2 "	10,380.-	20,760.-
60.	Chassan, J.B.- Research Design in Clinical Psychology and Psychiatry. 2nd ed. '78 (Wiley)	2 "	7,800.-	15,600.-
61.	Waterson, N.- The Development of Communication. '78 (Wiley)	3 "	25,980.-	77,940.-
62.	Hobbs, D.A.- Sociology and the Human Experience. 2nd ed. '78 (Wiley)	2 "	6,780.-	13,560.-
63.	Hayes, R.M.- Handbook of Data Processing for Libraries. 2nd ed. '74 (Wiley)	2 "	21,980.-	43,960.-

番号	書名	数量	単価	金額
65.	Ashley, R.- ANS COBOL '4 (Wiley)	2 vols.	3,800.-	¥7,600.-
66.	Williamson, Y.M.- Research Methodology and It's Application to Nursing. '81 (Wiley)	2 "	7,800.-	15,600.-
67.	Kendall, P.C.- Handbook of Research Methods, in Clinical Psychology. '82 (Wiley)	2 "	22,000.-	44,000.-
69.	Johnson, F.N.- Clinical Trial. '77 (Blackwell Scientific Publication Ltd.)	2 "	8,930.-	17,860.-
70.	Alexander,- Natural Selection and Social Behavior: Recent Research and New Theory. '80 (Blackwell Scientific Publication Ltd.)	2 "	22,750.-	45,500.-
72.	Anderson, F.- Practical Management of the Elderly. '76 (Blackwell Scientific Pub.)	2 "	6,855.-	13,710.-
74.	Armitage, P.- Sequential Medical Trial. 2nd ed. '75 (Blackwell Scientific Pub.)			
75.	Armitage, P.- Statistical Methods in Medical Research. '71 (Blackwell Scientific Pub.)	3 "	4,760.-	14,280.-
77.	Rubenstein, D.- Multiple Choice Questions on Lecture Notes on Clinical Medicine. '78 (C.V. Mosby)	2 "	1,395.-	2,790.-
78.	Sommer, A.- Nutrition Blindness. '82 (Oxford Univ. Press)	3 "	7,620.-	22,860.-
79.	Kaplan, F.M.- Encyclopedia of China Today. '79 (Macmillan Press, UK)	2 "	5,690.-	11,380.-

番号	書名	数量	単価	金額
80.	Webb, C.- Communication Skills, Take Yourself into a Job. '79 (Macmillan Press, UK)	2 vols.	1,120.-	¥2,240.-
81.	Bentley, T.J.- Making Information System Work. '79 (Macmillan Press, UK)	2 "	7,620.-	15,240.-
82.	Barnds, W.J.- Japan and the United States Challenges and Opportunities. '79 (Macmillan Press, UK)	2 "	4,570.-	9,140.-
83.	Whsley, R.F.- Health. '82 (Prentice Hall)	3 "	3,970.-	11,910.-
84.	Bedwarth, A.E.- Health for Human Effective. '82 (Prentice Hall)	2 "	6,785.-	13,570.-
85.	Kratz, C.R.- The Care of the Long-Term Sick in the Community. '78 (Churchill Livingstone)	3 "	2,180.-	6,540.-
86.	Grant, C.- Hospital Management. '72 (Churchill Livingstone)	3 "	2,760.-	8,280.-
87.	Petrio, J.C.- The Problem Oriented Medical Record. '79 (Churchill Livingstone)	2 "	3,430.-	6,860.-
88.	Roper, N.- Element of Nursing. '80 (Churchill Livingstone)	3 "	6,660.-	19,980.-
90.	Medical Dictionary. end ed. (Butterworths)	3 "	27,000.-	81,000.-
92.	Schilling, R.S.F.- Coccupational Health Practice. 2nd ed. '81 (Butterworths)	3 "	11,480.-	34,440.-

番号	書名	数量	単価	金額
93.	Glew, G.- Multiple Choice Questions in Psychiatry. '81 (Butterworths)	2 vols.	2,565.-	¥5,130.-
94.	Tuma, M.- Handbook for the Practice of Pediatric Psychology. '82 (John Wiley & Sons Inc.)	3 "	9,409.-	28,227.-

95.	Davis, G.B.- Management Information Systems. '74 (McGraw-Hill)	15,730.-
96.	Schroeder, R.- Operations Management. '81 (McGraw-Hill)	13,039.-
97.	Hicks, H.G.- Organizations: Theory & Behavior. '75 (McGraw-Hill)	12,710.-
98.	Hicks, H.G.- The Managment. 4th ed. '81 (McGraow-Hill)	15,970.-
99.	Likert, R.- The Human Organization: It's management value. '67 (McGraw-Hill)	14,380.-
100.	Fox, J.- Primary Health Care for the Young. '80 (McGraw-Hill)	16,630.-
101.	Pritchard, P.- Manual of Primary Health Care. 2nd ed. '82 (Oxford U.P.)	4,770.-
102.	Drummond, M.F.- Principles of Economic Appraisal in Health Care. '80 (Oxford U.P.)	4,500.-
103.	Coombs, P.H.- Meeting the Basic Needs of the Rural Poor. '80 (Pergamon Pr.)	24,300.-
104.	United Nations.- Popular Participation in Decision Making for Development. '75 (U.N.)	2,250.-
105.	Barker, D.J.- Practical Epidemiology, Medicine in the Tropics. '82 (Churchill-Livingstone)	6,680.-
106.	McLaren, D.S.- Nutrition in the Community. '83 (Wiley)	24,730.-
107.	Britanica, Encyclopedia. Brown ed. (set)	262,000.-
108.	Brocklehurst, J.C.- Progress in Geriatric Day Care. (Oxyford U.P.)	5,400.-
109.	Milliken, M.E.- Understanding Human Behavior. 3rd ed. '81 (Delmer)	6,300.-
110.	Lansky,- Successfull Dieting Tips. '81 (Meadowbrook)	2,230.-
111.	Wood, C.- Health Policies in Developing Countries. (Grune)	12,380.-
112.	Bronfen,- Nutrition for a Better Life. '80 (Capra Pr.)	4,030.-

113.	Potts, M.- Society and Fertility. '79 (Macdonald & Evans)	5,970.-
114.	Strubs, G.- A Woman's Health. '80 (Croom Helm)	6,900.-
115.	Chang, R.S.- Preventive Health Care. '81 (G.K. Hall)	15,750.-
116.	Pilsworth, R.- The Control and Management of Communicable Disease: A short guide for nurses, doctors and environmental health officers: Lewis. '80 (H.R. Lewis)	3,300.-
117.	Gchibach, S.H.- Interpreting the Medical Literature. '82 (Health)	5,830.-
118.	Slome, et al.- Basic Epidemiological Method and Biostatistics. '82 (Brooks-Cole)	8,890.-
119.	Lenihan, J.-Environment and Man. '85 (Academic Pr.)	
	Vol. I.	17,550.-
	Vol. II.	15,750.-
	Vol. III.	17,550.-
120.	Cairncross,- Evaluation for Village Water Supply Planning. '80 (Wiley)	17,710.-
121.	Stanley, N.H.- Changing Disease Patterns and Human Behavior. '81 (Academic Pr.)	44,320.-
122.	Stern, N.B.- Structured Cobol Programming, 3rd ed. '80 (Wiley)	12,580.-
123.	Davidson, P.O.- Behavioral Medicine Chaning Health Lifestyle. '79 (Brunner Mazel)	11,250.-
124.	Davies, J.B.- Community Health, Perventive Medicine and Social Services. 5th ed. '83 (Saunders)	6,730.-
125.	Barten,- Progress in Community Mental Health. Vol. II. '75 (Grune)	17,550.-
126.	Barger, M.- Working with People Called Patients. '77 (Brunner-Mazel)	5,380.-
127.	Brown, W.- Psychological Care during Pregnancy and the Postpartum Period. '79 (Raven Pr.)	9,680.-
128.	Horton, P.B.- Sociology. 6th ed. '84 (McGraw-Hill)	11,230.-

129.	Labovitz, S.I.- Introduction to Social Research. '81 (McGraw-Hill)	6,280.-
130.	Deikelmann, N.- Primary Health Care of the Well Adult. '77 (McGraw-Hill)	7,630.-
131.	Miller,- Family Focussed Care. '80 (McGraw-Hill)	9,880.-
132.	Scheider, W.L.- Nutrition: Basic Concepts & Application. '82 (McGraw-Hill)	8,980.-
133.	Becker, H.B.- Information Integrity: A structure for its definition management. (McGraw-Hill)	12,130.-
134.	Blakiston,- Blakiston's Gould Medical Dictionary. '79 (McGraw-Hill)	15,750.-
135.	Johns, E.B.- Health for Effective Living. '75 (McGraw-Hill)	11,250.-
136.	Hoffman, N.S.- A New World of Health. '75 (McGraw-Hill)	10,350.-
137.	The New Oxford Illustrated Dictionary.	30,000.-
138.	Webster's New Colligiate Dictionary. (4,900.- x 2 sets)	9,800.-
139.	Michaels, D.- Diagnostic Procedures: The Patient and the Health Care Term. '83 (Wiley)	8,080.-
140.	Milio, N.- The Care of Health in Communities: Access for outcasts. (Macmillan)	9,430.-
141.	Mechanic, P.- Medical Sociology: Second ed., The Free Press. (Collier Macmillan)	9,880.-
142.	Hammond, P.B.- An Introduction to Cultural & Social Authropology. 2nd ed. (Macmillan)	13,480.-
143.	Mechaic, D.- Handbook of Health, Health Care, and the Health Professions. (Free Pr.)	22,480.-
144.	Fischer, R.A.- Statistical Methods for Research Workers: 14th/E, CMI. (Rafner)	8,980.-
145.	Wood, C.-Human Health and Environmental Toxicants. (Grune)	17,780.-

146.	Miler, B.F. & Keane,- Encyclopedia and Directionary of Medicine, Nursing and Allied Health, 3rd ed. (Saunders)	10,780.-
147.	Gray, J.A. & Fowler,- Essentials of Preventive Medicine. '83 (Blackwell Sci.)	5,100.-
148.	Baker, A.A.- Comprehensive Psychiatric Care. '76 (Blackwell Sci.)	7,500.-
149.	Busvine, J.R.- Insects and Hygiene, Third ed. '83 (Methuen)	7,950.-
150.	Cooper, J.I.- Viruses and the Environment. '83 (Methuen)	9,000.-
151.	Hobson, W.- The Theory and Practice of Public Health, 5/E. '79 (Oxford U.P.) (42,000.- x 2 sets)	84,000.-
152.	Pritchard, P.- Manual of Primary Health Care, 2nd ed. '81 (Oxford U.P.)	5,370.-
153.	Williams, C.D.- Mother and Child Health. '72 (Oxford U.P.)	6,000.-
154.	Hornby,- Guidelines for Health Manpower Planning: A course book. (W.H.O.) (5,200.- x 3 sets)	15,600.-
155.	Personnel for Health Care: Case studies of educational programmes. Vol. 2. (W.H.O.) (2,800.- x 3 sets)	8,400.-
156.	Educational Handbook for Health Personnel, Revised ed. by Guilberg. '81 (W.H.O.) (5,600.- x 3 sets)	16,800.-
157.	Guidelines for Training Community Health Workers in Nutrition. '81 (W.H.O.)	2,400.-
158.	Fulop,- International Development of Health Manpower Policy. '82 (W.H.O.) (3,000.- x 3 sets)	9,000.-
159.	Hardy, M.E.- Role Theory: Perspectives for health professionals. (A.-C.-C.)	7,880.-